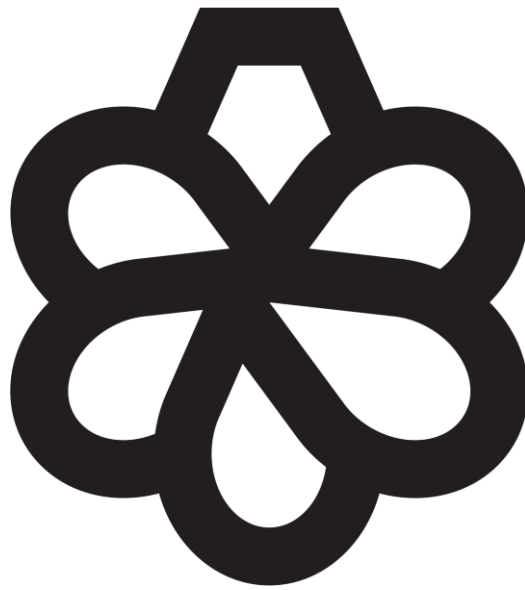


令和5年版

静岡市水道事業のあらまし

R4.4.1 ~ R5.3.31



(静岡市上下水道局 ロゴマーク)

静岡市上下水道局
経営管理部・水道部

目 次

第1編 静岡市水道事業の概要

1 静岡市の概要	1
2 静岡市水道事業の沿革	
(1) 水道事業の沿革	2
(2) 事業認可	3
(3) 水道事業のあゆみ	4
3 施設の概要	
(1) 取水施設	6
(2) 導水施設	10
(3) 浄水施設	11
(4) 送水施設	14
(5) 配水施設	16
(6) 水質監視装置	25
4 業 務	
(1) 業務の状況	27
(2) 月別取水量・配水量・有収水量	29
(3) 水質状況	30
(4) 給水装置工事の完成検査・漏水調査状況	31
(5) 検針業務	31
(6) 現行料金表	32
(7) ランク別給水件数・水量・料金内訳	33
(8) 口径別給水件数・水量・料金内訳	37
(9) 上下水道お客様サービスセンター受付状況	41

5 財 務

(1) 財務状況の分析	42
(2) 収 益 明 細	43
(3) 費 用 明 細	45
(4) 要素別総費用分析表	47
(5) 資本的収支計算表	49
(6) 有収水量1立方メートル当たりの原価計算表	51
(7) 経 営 分 析 表	53
(8) 企 業 債 現 在 高	55
(9) 貸 借 対 照 表	56
(10) 損 益 計 算 書	58
(11) 水道料金収納状況	59

6 静岡市上下水道局組織機構

(1) 組 織 図	60
(2) 経営管理部事務分掌	61
(3) 水道部事務分掌	64

第2編 静岡市水道料金の変遷

1 水道料金の変遷

(1) 消費税率10%引上げ後の水道料金	67
(2) 消費税率8%引上げ後の水道料金	68
(3) 水道料金一元化後の水道料金	69
(4) 静 岡 地 区	70
(5) 清 水 地 区	73
(6) 蒲 原 地 区	77
(7) 由 比 地 区	78

第1編 静岡市水道事業の概要



(水のキャラクター しずみい)

1 静岡市の概要

平成17年4月1日、全国14番目の政令指定都市に移行した静岡市は、首都圏と中京圏の中間にあり、太平洋国土軸上に位置するとともに、日本海方面に向けて本州中央部を横断する拠点に位置する。

平成18年3月31日には旧蒲原町、平成20年11月1日には旧由比町との合併を経て、市域面積は1,411.83平方キロメートルとなり、北に3,000メートル級の山々が連なる南アルプスを抱き、南に穏やかな駿河湾を臨み、人口は693,389人(令和2年10月「国勢調査」)を擁している。

気候は温暖で、令和3年の平均気温は17.7度と暖かく、平野部での降雪はほとんどみられない。また、晴天日が多く年間降水量2,511.0ミリメートルに比べて、年間日照時間は2,304.4時間である。

産業面では、商業、サービス業などの第3次産業や、港湾関連産業、工業も盛んで、商業都市としての性格と駿河湾臨海工業地帯の中心としての顔を併せ持っている。

工業は、駿河湾沿いに立地した、金属、機械、造船、木材、食料品などの製造や、家具、雛具・雛人形、プラスチックモデル、サンダル、仏壇・仏具などの長い伝統と技術を誇る地場産業が盛んである。農業においては、お茶のまち静岡として有名であり、そのほかにも、みかん、いちご、わさびなどが特産品となっている。また、駿河湾だけで漁を行っている桜えびも特産品の一つである。

観光資源も豊富で、山間部では、平成26年6月に登録された南アルプスユネスコエコパークをはじめ、奥大井県立自然公園、良質な温泉、また、南部には平成25年6月に世界文化遺産へ登録された「富士山」の構成資産の一つで、羽衣伝説で有名な「三保松原」、富士山の眺望日本一を誇る日本平を有し、平成22年に国宝指定された「久能山東照宮」、臨濟寺、鉄舟寺、清見寺、青山荘など、徳川家康、山岡鉄舟、清水次郎長等にゆかりの寺社、旧跡も数多くみられる。

平成21年6月には富士山静岡空港が開港、平成24年4月には新東名高速道路が開通し、今後、中部横断自動車道、清水港の整備促進により、陸、海、空の結節点として、より高次の都市機能の集積が期待されている。

歴史と文化、さらには、ホビーを中心とした多様で多彩な産業の集積など、優れた地域資源に恵まれ、これらの資源を磨き上げ、「観光」をキーワードに地域活性化を推し進めるとともに、「静岡ブランド」を世界に発信している。

2 静岡市水道事業の沿革

(1) 水道事業の沿革

本市の水道事業は、清水地区（旧清水市）では、二級河川興津川の表流水を水源として、大正15年11月に創設し、計画1日最大給水量15,300立方メートルの規模により昭和7年4月に給水を開始した。また、静岡地区（旧静岡市）では、一級河川安倍川の伏流水を水源として、昭和3年3月に事業創設し、計画1日最大給水量16,600立方メートルの規模により昭和8年6月に給水を開始した。

その後、昭和15年に静岡地区で発生した静岡大火や昭和20年の戦災など数々の試練を受けながらも、着実に成長を遂げてきた。

さらに、戦後の復興とともに人口も増加し、水需要が急速に増大したため、静岡地区では、応急拡張事業として昭和29年に地下水を取水する第2水源地（与一取水場）の整備を行い、取水能力を増大した。また、清水地区でも地下水を水源とする取水施設（八木間ポンプ場）の整備を行い、取水能力の増大に努めた。

一方、蒲原地区（旧蒲原町）では、普通河川向田川の表流水を水源として、昭和28年2月に水道事業を創設し、計画1日最大給水量3,000立方メートルの規模で昭和31年8月に給水を開始した。また、由比地区（旧由比町）では、二級河川由比川の表流水を水源として、昭和38年12月に水道事業を創設し、計画1日最大給水量3,250立方メートルの規模で昭和42年4月に給水を開始した。

昭和40年代には、高度経済成長に伴い水需要が増加の一途をたどっていたことから、計画人口及び給配水量を見直し、静岡地区では、既存水源（牛妻水源地、与一取水場）を改良するとともに、13か所の取水井築造により取水量の増大を図り、清水地区でも、浄水施設（谷津浄水場）並びに配水池の築造とともに配水管網の整備拡充を行った。

昭和50年代以降は、水道未普及地域を解消するための給水区域の拡張や、清水地区簡易水道の上水道への統合などを図ってきた。

平成の時代に入ると、新東名高速道路サービスエリアやパーキングエリアへの給水など、新たな水需要に対処するため取水、浄水、配水施設の整備拡充を推進してきた。

旧静岡・清水の両市水道事業は、それぞれ拡張事業を重ね水道施設の整備を進めてきたが、平成15年4月1日の合併に伴い、新たに静岡市として創設認可を得、平成18年3月31日蒲原町合併により事業の変更認可を受け、平成20年11月1日由比町合併により第2回変更認可を得ることとなり、さらに、平成28年12月14日には給水区域の拡張、取水地点の変更、浄水方法の変更に伴い、第3回変更認可を得た。

また、平成17年4月1日の政令指定都市移行を契機に、「新たな都市(まち)の明日に向かう水道」を基本理念とした「静岡市水道事業基本構想・基本計画」を策定し、平成17年度から10年間の水道事業の施策の方向性を示し、平成21年度に「第1次基本計画」が、平成26年度には「第2次基本計画」がそれぞれ満了した。

平成27年3月から、水道事業と下水道事業が一体となり、さまざまな課題に「挑戦」し、市民の皆さんをはじめとする幅広い関係者との「連携」を図り、恵まれた自然と、健全な水循環の営みを未来へ引き継ぐため、将来にわたって目指す姿を示す「しずおか水ビジョン」を策定し、平成31年3月には、同ビジョンに掲げる政策目標の実現を、さらに確かなものとするために、中期的な基本計画を改訂し、12年間の進むべき方向性を示す「経営戦略」と、4年間で取り組む具体的な事務事業を整理した「第4次中期経営計画」を策定し、計画的な事業の推進を図っている。この経営戦略に基づく水道料金の見直しにより、令和2年10月に約12年ぶりとなる平均改定率14.8%の料金改定を実施した。また、令和4年度には、平成30年度に策定した「静岡市上下水道事業経営戦略」の計画期間を令

和 5 年度から 16 年度までとする新たな経営戦略に改定し、併せて具体的に取り組む事務事業を整理した実施計画となる「第 5 次中期経営計画（令和 5 年度から 8 年度）」を策定し、本計画に基づき管・施設の老朽化及び減災対策などをはじめ各種事業を推進している。

（2）事業認可

旧静岡市の水道事業では、平成 12 年度から第 7 期拡張事業（目標年度平成 22 年度）、旧清水市の水道事業では、平成 14 年度から第 5 期拡張事業（目標年度平成 22 年度）を推進していたが、合併により水道事業の設置者である旧静岡市及び旧清水市が廃止され、新たに平成 15 年 4 月 1 日をもって新「静岡市」が設置されることになった。

これに伴い、水道事業においても平成 15 年 3 月 31 日付けで、旧両市各々の廃止許可を、また、同年 4 月 1 日付けで創設認可を得た。

その後、旧蒲原町との合併に伴う水道事業の統合及び和田島浄水場における浄水方法の変更について、平成 18 年 3 月 30 日付けで変更認可（第 1 回）を受け、さらに、旧由比町との合併に伴う水道事業の統合、給水区域の拡大及び山崎取水場における浄水方法の変更について、平成 20 年 10 月 31 日付けで変更認可（第 2 回）を受けた。平成 28 年 12 月 14 日には簡易水道事業統合に伴う給水区域の拡張、取水地点の変更、谷津浄水場における浄水方法の変更に伴い、変更認可（第 3 回）を得た。

	認可年月日	認可番号	目標年度	計画給水人口	1日最大給水量	1人1日最大給水量
創設	平成 15 年 4 月 1 日	厚生労働省発健 第 0401002 号	H22	697,000 人	339,600 m ³	487 ℓ
変更 (第 1 回)	平成 18 年 3 月 30 日	厚生労働省発健 第 0330013 号	H22	710,250 人	347,400 m ³	489 ℓ
変更 (第 2 回)	平成 20 年 10 月 31 日	厚生労働省発健 第 1031001 号	H28	708,400 人	296,300 m ³	419 ℓ
変更 (第 3 回)	平成 28 年 12 月 14 日	厚生労働省発生食 1214 第 4 号	H37	698,700 人	269,000 m ³	385 ℓ

令和 4 年度 実施状況

導水施設

・導水管布設替 ϕ 150mm L = 397.0m

送水施設

・送水管布設 ϕ 75mm ~ ϕ 300mm L = 1,666.5m

・送水管布設替 ϕ 150mm ~ ϕ 600mm L = 574.4m

配水施設

・配水管布設 ϕ 75mm ~ ϕ 300mm L = 477.7m

・配水管布設替 ϕ 50mm ~ ϕ 300mm L = 18,311.3m

・日本平山頂配水池 配水池築造 1基 SUS 110 m³

(3) 水道事業のあゆみ

社会の動き	西暦	元号	水道事業の動き	静岡地区	元号	清水地区	蒲原地区	元号	由比地区
旧静岡市 市制施行	1889	明治 22			明治 22			明治 22	
旧蒲原町 町制施行									
旧由比町 町制施行									
	1922	大正 11			大正 11			大正 11	
関東大震災	1923	12			12			12	
旧清水市 市制施行	1924	13			13			13	
	1925	14			14			14	
	1926	昭和 元			昭和 元			昭和 元	
	1927	2			2			2	
	1928	3			3			3	
	1929	4			4			4	
	1930	5			5			5	
	1931	6			6			6	
	1932	7	清水地区給水開始		7			7	
	1933	8	静岡地区給水開始		8			8	
	1934	9			9			9	
	1935	10			10			10	
	1936	11			11			11	
	1937	12			12			12	
	1938	13			13			13	
	1939	14			14			14	
静岡大火	1940	15			15			15	
	1941	16			16			16	
	1942	17			17			17	
	1943	18			18			18	
	1944	19			19			19	
戦災・終戦	1945	20			20			20	
	1946	21			21			21	
	1948	23			23			23	
	1949	24			24			24	
	1950	25			25			25	
	1951	26			26			26	
	1952	27	地方公営企業法公布		27			27	
	1953	28			28			28	
	1954	29			29			29	
	1955	30			30			30	
	1956	31	蒲原地区給水開始		31			31	
	1957	32	水道法公布		32			32	
	1958	33			33			33	
	1959	34			34			34	
	1960	35			35			35	
	1961	36			36			36	
	1962	37			37			37	
	1963	38			38			38	
東京オリンピック	1964	39			39			39	
	1965	40			40			40	
	1966	41			41			41	
	1967	42	由比地区給水開始		42			42	
	1968	43			43			43	
	1969	44			44			44	
大阪万国博覧会	1970	45			45			45	
	1971	46			46			46	
	1972	47			47			47	
オイルショック	1973	48			48			48	
	1974	49			49			49	
	1975	50			50			50	
	1976	51			51			51	
	1977	52			52			52	
	1978	53			53			53	
	1979	54	耐震設計指針		54			54	
	1980	55			55			55	

(3) 水道事業のあゆみ

社会の動き	西暦	元号	水道事業の動き	静岡地区	元号	清水地区	蒲原地区	元号	由比地区
	1981	56			56			56	
	1982	57			57	《第3期拡張事業》 【認可日】S58. 1. 31 【給水人口】250,000人 【一日最大給水量】 135,000m ³ /日		57	《第1期拡張事業》 【認可日】S58. 4. 11 【給水人口】10,140人 【一日最大給水量】 5,250m ³ /日
	1983	58			58		《第5期拡張事業》 【認可日】S59. 7. 16 【給水人口】16,000人 【一日最大給水量】 8,500m ³ /日	58	
	1984	59			59			59	
	1985	60	異常湧水		60			60	
	1986	61		《第5期拡張事業》 【認可日】S62. 3. 31 【給水人口】426,000人 【一日最大給水量】 221,000m ³ /日	61			61	
	1987	62			62			62	
	1988	63			63			63	
		平成			平成			平成	
	1989	元			元			元	
	1990	2			2			2	
	1991	3			3	《第4期拡張事業》 【認可日】H5. 12. 3 【給水人口】245,200人 【一日最大給水量】 142,000m ³ /日		3	
	1992	4	水質基準改正	《第6期拡張事業》 【認可日】H6. 3. 31 【給水人口】461,000人 【一日最大給水量】 246,000m ³ /日	4			4	
	1993	5	異常冷夏		5			5	
	1994	6			6			6	
阪神淡路大震災	1995	7			7	《第5期拡張事業》 【認可日】H14. 3. 29 【給水人口】233,000人 【一日最大給水量】 118,600m ³ /日		7	《第2期拡張事業》 【認可日】H7. 3. 24 【給水人口】9,700人 【一日最大給水量】 6,100m ³ /日
	1996	8	異常湧水		8			8	
	1997	9			9			9	
	1998	10			10			10	
	1999	11		《第7期拡張事業》 【認可日】H12. 11. 29 【給水人口】464,000人 【一日最大給水量】 221,000m ³ /日	11		《第6期拡張事業》 【認可日】H15. 3. 27 【給水人口】13,250人 【一日最大給水量】 7,800m ³ /日	11	
	2000	12			12			12	
	2001	13			13			13	
	2002	14			14			14	
新「静岡市」誕生	2003	15	水質基準改正	創設認可事業 【認可日】H15. 4. 1 【給水人口】697,000人 【一日最大給水量】339,600m ³ /日				15	
	2004	16	水道ビジョン					16	
	2005	17	水道事業ガイドライン					17	
蒲原町合併	2006	18	門屋浄水場急速ろ過施設完成 静岡清水水相互運用（南部ルート）開始	第1回変更認可 【認可日】H18. 3. 30 【給水人口】710,250人 【一日最大給水量】347,400m ³ /日				18	《第2期拡張第1回変更》 【認可日】H18. 7. 11 【給水人口】8,310人 【一日最大給水量】 5,080m ³ /日
	2007	19	水質試験センター供用開始 和田島浄水場膜ろ過施設完成					19	
由比町合併	2008	20	水道料金一元化 蒲原第3浄水場完成 水道ビジョン改訂						
	2009	21	小河内浄水場緩速ろ過完成 平沢配水池完成						
	2010	22	由比第一取水口・沈砂池完成						
東日本大震災	2011	23							
	2012	24	門屋浄水場緩速ろ過改修工事完成 田町配水場完成	第2回変更認可 【認可日】H20. 10. 31 【給水人口】708,400人 【一日最大給水量】296,300m ³ /日					
	2013	25	新水道ビジョン						
	2014	26	しずおか水ビジョン 由比第1浄水場改修工事完成						
	2015	27	上下水道局庁舎完成 鎌田配水場完成 谷津団地簡易水道統合						
熊本地震	2016	28							
	2017	29	15簡易水道統合※ 蒲原第1浄水場改修工事完成						
	2018	30	経営戦略・第4次中期経営計画策定						
	令和								
	2019	元	静岡清水水相互運用（北部ルート）完成	第3回変更認可 【認可日】H28. 12. 14 【給水人口】698,700人 【一日最大給水量】269,000m ³ /日					
新型コロナウイルス蔓延	2020	2	料金改定						
東京オリンピック ロシア-ウクライナ侵攻	2021	3							
	2022	4	台風15号の影響により清水区の約63,000戸が断水 経営戦略(5年度～16年度)改定 第5次中期経営計画策定						

※ 15簡易水道…八十岡、口坂本、上渡、下渡、平野、上落合、大沢、玉川南部、中沢、俵沢野田平、郷島、松野油山、牛妻、水見色、新聞団地

3 施 設 の 概 要

(1) 取水施設

◎印：停止用地震計設置箇所
 △印：回転数制御装置設置箇所
 □印：非常用発電設備設置箇所
 予備：予備井・予備水源

葵区							
区分	名称 (所在地)	完成年月	取水量 m ³ /日	構造・形状		ポンプ容量	摘要
1	牛妻水源地 (牛妻3300-2)	昭 8年 6月 " 41年 3月		多孔管	φ 900mm 延長100m	自然流下	
	牛妻集水井 (牛妻1052-1)	昭 8年 6月	55,290	"	φ 1,000mm 延長313m	水源面積 34,963.71m ²	
2	与一取水場 (与一四丁目335-240) 与一四丁目1番81号	浅井戸小計	13,400	受水槽	RC 2,500m ³	松富系・送水	△ □
		深井戸小計	11,400		16m×16m×5m×2槽	φ 200mm 440V 45kW×3	
		平 10年 7月		滅菌設備	次亜塩素酸ナトリウム	松富第2系・送水	
		昭 38年 6月		浅井戸	φ 1.2m 深さ 38m	φ 250mm 440V 75kW×3	
		" 40年 6月		深井戸	φ 350mm 深さ 80m	φ 150mm 440V 37kW×2	
		" 49年 3月		深井戸	φ 350mm 深さ 120m	φ 150mm 440V 22kW	
" 58年 3月		浅井戸	φ 10m 深さ 30m	φ 250mm 440V 75kW×2	◎		
平 元年 3月		深井戸	φ 350mm 深さ 98m	φ 150mm 440V 45kW			
				深井戸	φ 500mm 深さ 120m	φ 150mm 440V 26kW	
3	田町取水場 (田町三丁目46-4)	昭 40年 9月	2,900	深井戸	φ 250mm 深さ100m	φ 125mm 200V 18.5kW	□
4	井宮取水場 (平和一丁目98-3)	昭 43年 5月	2,500	深井戸	φ 400mm 深さ100m	φ 150mm 200V 37kW	△
				滅菌設備	次亜塩素酸ナトリウム		
5	田町西取水場 (田町三丁目103-2)	昭 47年 5月	2,500	深井戸	φ 250mm 深さ 96m	φ 125mm 200V 22kW	
6	城内取水場 (駿府町208-2)	平 10年 3月	3,800	深井戸	φ 500mm 深さ100m	φ 150mm 200V 37kW	
7	城内第2取水場 (西草深町71-3)	昭 49年 3月	3,100	深井戸	φ 500mm 深さ100m	φ 150mm 220V 37kW	
8	服織取水場 (千代二丁目492)	昭 49年 11月	4,200	受水槽	RC 300m ³	服織系・送水	□
					4m×13.5m×5.6m×1槽	φ 150mm 400V 45kW×2	
				滅菌設備	次亜塩素酸ナトリウム	薬科系・送水	
				深井戸	φ 500mm 深さ 70m	φ 125mm 400V 18.5kW×2	
						φ 200mm 400V 30kW	
9	慈悲尾第1取水場 (慈悲尾75-3)	昭 53年 4月	60	深井戸	φ 200mm 深さ 40m	φ 50mm 200V 7.5kW	
				滅菌設備	次亜塩素酸ナトリウム		
10	慈悲尾第2取水場 (慈悲尾22-8)	平 6年 12月	210	深井戸	φ 400mm 深さ 40m	φ 80mm 200V 11kW	
				滅菌設備	次亜塩素酸ナトリウム		
11	安倍口取水場 (安倍口新田580-3)	昭 57年 3月	3,700	深井戸	φ 500mm 深さ100m	φ 150mm 440V 75kW	□
				滅菌設備	次亜塩素酸ナトリウム		
12	柳町取水場 (柳町162-4)	昭 63年 6月	3,800	深井戸	φ 500mm 深さ100m	φ 200mm 200V 22kW	□
13	城内第3取水場 (城内町80-1)	平 3年 7月	2,700	深井戸	φ 500mm 深さ100m	φ 150mm 220V 37kW	□
14	上伝馬取水場 (上伝馬236-1)	平 5年 6月	4,500	深井戸	φ 400mm 深さ100m	φ 150mm 200V 45kW	
15	桜町取水場 (桜町二丁目987)	平 9年 3月	1,600	深井戸	φ 400mm 深さ100m	φ 150mm 440V 45kW	△ □
				滅菌設備	次亜塩素酸ナトリウム		
16	足久保取水場 (足久保組3276-2)	平 11年 2月	400	深井戸	φ 400mm 深さ 70m	φ 80mm 200V 7.5kW	△ □
				滅菌設備	次亜塩素酸ナトリウム		
17	安倍口第2取水場 (安倍口団地635-1)	平 14年 3月	700	深井戸	φ 500mm 深さ 78m	φ 125mm 440V 45kW	
				滅菌設備	次亜塩素酸ナトリウム		

区分	名称 (所在地)	完成年月	取水量 m ³ /日	構造・形状	ポンプ容量	適用
18	足久保団地取水場 1号井(足久保口組3276-159) 2号井(足久保口組3276-157)	昭 48年 平 22年 受贈	700	深井戸 φ 300mm 深さ 50m	φ 100mm 200V 11kW φ 100mm 200V 11kW	
	深井戸 φ 300mm 深さ 50m					
19	田町第3取水場 (田町一丁目70-38)	平 25年 9月	2,700	深井戸 φ 400mm 深さ 92m	φ 150mm 200V 15kW	<input type="checkbox"/>
20	口坂本水源 (口坂本294-1地先)	昭 43年 3月	20	堰堤 幅 2.0m 高さ0.51m L= 1.25m	自然流下	
21	上渡取水場 (渡1448-112)	昭 56年 12月	30	浅井戸 φ 150mm 深さ 25m 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	φ 40mm 200V 5.5kW	
22	下渡取水場 (渡543)	昭 50年 3月	50	深井戸 φ 250mm 深さ 30m	φ 40mm 200V 3.7kW	
23	平野取水場 (平野2414-1)	昭 52年 3月	100	深井戸 φ 250mm 深さ 30m 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	φ 80mm 200V 18.5kW	
24	上落合水源 (上落合568地先)	昭 45年 3月	30	堰堤 幅 0.8m 高さ0.6m L= 2.0m	自然流下	
25	大沢第1水源 (大沢421地先)	昭 44年 3月	15	堰堤 上幅5.4m 下幅4.2m 高さ1.6m	自然流下	
	大沢第2水源 (大沢地内)	昭 44年 3月	15	堰堤	自然流下	
26	長熊取水場 (長熊1588)	昭 49年 3月	210	浅井戸 φ 350mm 深さ 17m	φ 65mm 200V 11.0kW	
	桂山取水場 (落合2311-2)	平 10年 3月	90	浅井戸 φ 300mm 深さ 20m 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	φ 65mm 200V 3.7kW	<input type="checkbox"/>
27	中沢取水場 (中沢746-1)	昭 49年 3月	80	浅井戸 φ 150mm 深さ 27m	φ 40mm 200V 3.7kW	
28	俵沢取水場 (俵沢145-3)	昭 32年 3月	160	浅井戸 φ 200mm 深さ22.5m	φ 80mm 200V 15.0kW	
29	郷島取水場 (郷島113)	昭 41年 3月	180	深井戸 φ 250mm 深さ 36m 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	φ 80mm 200V 18.5kW	
30	松野取水場 (松野1210)	昭 33年 3月	210	深井戸 φ 250mm 深さ 40m 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	φ 80mm 200V 18.5kW	
	油山取水場 (油山10-1)	平 6年 3月	270	深井戸 φ 250mm 深さ 30m 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	φ 80mm 200V 15.0kW	
31	森谷沢取水場 (牛妻2668-1)	昭 33年 3月	420	浅井戸 φ 300mm 深さ20.5m 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	φ 80mm 200V 18.5kW	
	笹子団地取水場 (牛妻868-27)	昭 51年 4月 市振興公社より移管	540	浅井戸 φ 400mm 深さ 25m 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	φ 80mm 200V 15.0kW	
32	八十岡第1取水場 (足久保口組2242-1)	昭 33年 3月	120	深井戸 φ 150mm 深さ 30m 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	φ 40mm 200V 3.7kW	
	八十岡第2取水場 (足久保奥組244-1)	平 13年 3月	180	深井戸 φ 300mm 深さ23.5m	φ 50mm 200V 2.2kW	
33	水見色第1水源 (水見色地内)	昭 54年 3月	20	多孔管 φ 100mm 長さ1.0m	自然流下	
	水見色第2水源 (水見色2136-16地先)	平 3年 3月	10	堰堤 幅 0.8m 高さ0.6m L= 2.0m	自然流下	
	水見色第4水源 (水見色地内)	昭 56年 3月	40	多孔管 φ 150mm 長さ4.0m×4	自然流下	
	葵区合計 (33箇所)		122,950	深井戸29井 52,580m ³ /日、浅井戸9井 14,930m ³ /日 伏流水1水源 55,290m ³ /日、表流水7水源 150m ³ /日 受水槽2箇所2,800m ³		△ □ 4 11

※区分20から33は、平成29年4月1日に簡易水道事業から経営統合した施設

駿河区

区分	名称 (所在地)	完成年月	取水量 m ³ /日	構造・形状	ポンプ容量	摘要
1	中原取水場 (中原398-1)	昭 41年 3月	5,000	深井戸 φ 350mm 深さ 80m	φ 150mm 200V 37kW	
2	中田取水場 (中田本町1109-1)	昭 42年 7月	6,000	深井戸 φ 400mm 深さ150m	φ 200mm 440V 45kW	△ □
3	下島取水場 (登呂六丁目284-1)	昭 42年 7月	5,100	深井戸 φ 400mm 深さ100m	φ 200mm 440V 45kW	△ □
4	中島取水場 (中島167-1)	昭 42年 8月	5,000	深井戸 φ 400mm 深さ100m	φ 200mm 440V 45kW	△ □
5	丸子新田取水場 (丸子新田456-1)	昭 43年 9月 " 60年 3月	6,100	深井戸 φ 400mm 深さ100m 深井戸 φ 500mm 深さ 76m	φ 200mm 440V 45kW φ 150mm 440V 45kW	□
6	向敷地取水場 (向敷地一丁目10番28号) 第1(向敷地894-3) 第2(向敷地1227-1)	昭 44年 3月 平 元年 3月	7,500	深井戸 φ 400mm 深さ 80m 深井戸 φ 500mm 深さ100m	φ 150mm 210V 37kW φ 150mm 200V 37kW	□
7	八幡取水場 (南八幡町464-5)	昭 46年 2月 平 30年 3月	7,100	深井戸 φ 500mm 深さ100m 深井戸 φ 350mm 深さ125m	φ 200mm 440V 45kW φ 150mm 440V 30kW	□
8	南安倍取水場 (西中原二丁目1151-2) 西中原二丁目7番55号	深井戸小計 昭 50年 2月 " 50年 4月 " 51年 3月 " 51年 3月	24,000	受水槽 RC 2,000m ³ 16m×16m×4m×2槽 深井戸 φ 500mm 深さ100m 深井戸 φ 500mm 深さ100m 深井戸 φ 500mm 深さ100m 深井戸 φ 500mm 深さ100m	送水系 φ 300×200mm 440V 75kW×4 φ 250mm 440V 45kW φ 250mm 440V 30kW φ 250mm 440V 30kW φ 250mm 440V 30kW	□
9	馬淵取水場 (馬淵一丁目151-35)	昭 56年 10月	2,000	深井戸 φ 500mm 深さ100m 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	φ 150mm 200V 37kW	△
10	高松取水場 (登呂五丁目672-1)	昭 61年 9月	3,000	深井戸 φ 500mm 深さ100m 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	φ 150mm 210V 45kW	
11	上川原取水場 (上川原681)	平 12年 5月	1,700	深井戸 φ 400mm 深さ100m	φ 100mm 220V 11kW	
	駿河区合計 (11箇所)		72,500	深井戸17井 72,500m ³ /日 受水槽 1箇所2,000m ³		△ □ 4 7

清水区（清水地区）

区分	名称 (所在地)	完成年月	取水量 m ³ /日	構造・形状	ポンプ容量	摘要
1	清地水源場取水口 (清地821-2地先) ※R2.7.19施設停止	昭 7年 4月	7,300	堰 堤 上幅0.9m 下幅7.27m 高さ3.03m L= 47.6m 取水口 縦0.76m 横0.61m(2口) 取水井 縦3.63m 横2.43m (楕円形)深さ6.67m (1池)	自然流下	
2	承元寺取水口 (承元寺町15-2地先)	昭 41年 3月	84,500	堰 堤 上幅2.3m 下幅17.7m 高さ 3m L= 54.3m	自然流下	
3	八木間ポンプ場 1号井(八木間町835) 2号井(八木間町1666-29) 3号井(八木間町1667-33)	平 5年 3月 平 15年 3月 平 9年 3月	17,000	深井戸 φ 600mm 深さ 56m 深井戸 φ 450mm 深さ 60m 深井戸 φ 450mm 深さ 60m	φ 200mm 200V 37kW φ 200mm 200V 45kW φ 150mm 200V 37kW	□
4	小河内浄水場取水口 (小河内299地先)	平 13年 3月	300	堰 堤 上幅5.4m 下幅4.55m 高さ1.92m	自然流下	
5	和田島浄水場 取水施設 (和田島334-4)	昭 52年 3月	7,700	浅井戸 φ 1.20m 深さ 20m 浅井戸 φ 1.20m 深さ 20m 浅井戸 φ 3.00m 深さ 8m	φ 200mm 200V 30kW φ 200mm 200V 30kW φ 200mm 200V 22kW	△ □
6	冷川水源 (宮加三1180)	昭 38年 7月	-	予備 縦0.75m 横1.5m (集水井) 深さ1.45m	自然流下	
7	原ポンプ場 (原44-1)	昭 39年 3月	-	予備 φ 300mm 深さ 24m (浅井戸)	φ 100mm 200V 18.5kW	
8	尾羽ポンプ場 (尾羽231-3)	昭 63年 12月	-	予備 φ 500mm 深さ50.5m (深井戸)	φ 125mm 200V 37kW	
	小計(清水地区) (8箇所)		116,800	深井戸 3井(予備井 1 除く) 17,000m ³ /日 浅井戸 3井(予備井 1 除く) 7,700m ³ /日 表流水 3水源(予備水源 1 除く) 92,100m ³ /日		△ □ 1 2

清水区（蒲原地区）

区分	名称 (所在地)	完成年月	取水量 m ³ /日	構造・形状	ポンプ容量	摘要
1	蒲原 3 号 井 (蒲原東303)	昭 37年 2月	2,500	深井戸 φ 350mm 深さ100m	φ 125mm 200V 15kW	□
2	蒲原 4 号 井 (蒲原東78)	昭 39年 3月	1,100	深井戸 φ 350mm 深さ100m	φ 100mm 200V 11kW	
3	蒲原 5 号 井 (蒲原4999-1)	昭 49年 3月	1,300	深井戸 φ 350mm 深さ 90m	φ 100mm 200V 11kW	
4	蒲原第 1 取水口 (蒲原3615-2地先)	平 14年 5月	1,900	堰 堤 上幅1.3m 下幅2.53m 高さ4.1m	自然流下	
5	蒲原第 2 取水口 (蒲原堰沢1180-1地先)	平 12年 3月	1,100	堰 堤 上幅2.1m 下幅3.16m 高さ3.4m	自然流下	
	小計(蒲原地区) (5箇所)		7,900	深井戸 3井 4,900m ³ /日 表流水 2水源 3,000m ³ /日		△ □ 0 1

清水区（由比地区）

区分	名称 (所在地)	完成年月	取水量 m ³ /日	構造・形状	ポンプ容量	摘要
1	由比第1取水口 (由比入山267-7地先)	平 22年 10月	3,250	堰堤 上幅2.0m 下幅18.2m 高さ5.0m	φ150mm 200V 11kW×2	□
2	由比第2取水枠 (由比入山2238-2地先)	昭 58年 3月	2,200	取水枠 縦5.0m 横6.0m 高さ1.4m~1.7m 取水井 縦4.8m 横2.5m 深さ9.6m	φ125mm 200V 11kW×2	
	小計（由比地区） （2箇所）		5,450	表流水2水源 5,450m ³ /日		△ □ 0 1
	清水区合計 (15箇所)		130,150	深井戸6井(予備井1除く) 21,900m ³ /日 浅井戸3井(予備井1除く) 7,700m ³ /日 表流水7水源(予備水源1除く) 100,550m ³ /日		△ □ 1 4

静岡市

	総計 (59箇所)		325,600	深井戸52井(予備井1除く) 146,980m ³ /日 浅井戸12井(予備井1除く) 22,630m ³ /日 伏流水1水源 55,290m ³ /日 表流水14水源(予備水源1除く) 100,700m ³ /日 受水槽3箇所4,800m ³		△ □ 9 22
--	--------------	--	---------	---	--	-------------

(2) 導水施設

① 導水管

φ1,000mm ~ φ1,500mm未満	2,440.6m
φ 500mm ~ φ1,000mm未満	11,198.0m
φ 300mm ~ φ 500mm未満	1,372.6m
φ 300mm未満	4,382.8m
φ 300mm未満(平成29年4月1日に簡易水道事業から経営統合したもの)	3,200.7m

計 22,594.7m

※延長は固定資産台帳を基にした数字

② 隧道

清地水源場取水口→施設内沈砂池

導水隧道(馬蹄形)幅1.66m 高さ1.82m 延長 204.54m

(3) 浄水施設

△印：回転数制御装置設置箇所
□印：非常用発電設備設置箇所

葵区

区分	名称 (所在地)	構造	形状	摘要
1	門屋浄水場 (門屋86)	緩速ろ過池 着水井 薬品混和池 急速ろ過池 ポンプ井 排水池 天日乾燥床 滅菌設備 太陽光発電設備 (門屋配水池送水用 ポンプ設備)	処理水量 13,590m ³ /日 RC 35m×22m×2.9m×4池 RC 7.0m×5.3m×5.1m×1池 RC 4.2m×4.2m×5.6m×2槽(98m ³ /槽) 処理水量 41,700m ³ /日 RC 5.0m×8.0m×7.2m×8池 (288m ³ /池) 1,842m ³ RC RC 18.3m×15.0m×14.5m×1池 132m ² RC 2床 次亜塩素酸ナトリウム 10kW φ 300mm 440V 30kW ×4 φ 125mm 400V 30kW ×2	△ □
2	口坂本ろ過池 (口坂本339)	緩速ろ過池	処理水量 20 m ³ /日 RC 6.0×4.0×2.4m 2池	
3	下渡浄水設備 (渡543)	紫外線照射装置 (内照式管路密閉型) 滅菌設備	処理水量 50 m ³ /日 2基を交互運転 次亜塩素酸ナトリウム	
4	上落合沈砂池 (上落合651)	沈砂池	6.0 m ³ SUS 1.0×1.5×1.5m 3槽	
	上落合浄水設備 (上落合463)	急速ろ過機 滅菌設備	処理水量 30 m ³ /日 SS φ0.58m×高さ4.5m 1基 次亜塩素酸ナトリウム	
5	大沢調整槽 (大沢446)	調整槽	1.5 m ³ RC 1.0×1.5×1.0m 1槽	
	大沢浄水設備 (大沢296-1)	急速ろ過機 滅菌設備	処理水量 30 m ³ /日 SS φ0.58m×高さ4.5m 1基 次亜塩素酸ナトリウム	
6	長熊浄水設備 (長熊1588)	紫外線照射装置 (内照式管路密閉型) 滅菌設備	処理水量 210 m ³ /日 2基を交互運転 次亜塩素酸ナトリウム	
7	中沢浄水設備 (中沢746-1)	紫外線照射装置 (内照式管路密閉型) 滅菌設備	処理水量 80 m ³ /日 2基を交互運転 次亜塩素酸ナトリウム	
8	八十岡第2浄水設備 (足久保奥組244-1)	膜ろ過装置 滅菌設備	処理水量 180 m ³ /日 次亜塩素酸ナトリウム	
9	水見色調整槽 (水見色641-7)	調整槽	45.0 m ³ SUS 2.0×2.0×2.0m 6槽	
	水見色浄水設備 (水見色628)	急速ろ過機 滅菌設備	処理水量 70 m ³ /日 SS φ1.20m×高さ4.85m 1基 次亜塩素酸ナトリウム	
	葵区合計 (9箇所)		55,960m ³ /日	△ □ 1 1

※区分2から9は、平成29年4月1日に簡易水道事業から経営統合した施設

清水区（清水地区）

区分	名称 (所在地)	構造	形状	適用	
1	清地水源場 (清地231) ※R2.7.19施設停止	沈砂池 沈澱池 汚泥天日乾燥池	400m ³ 12,000m ³ 1,800m ³	RC 30.9m×7.27m×1.82m×1池 RC 49.09m×36.36m×3.48m×2池 30m×30m×1m×2池	
	中町浄水場 (興津中町1588) ※R2.7.19施設停止	着水井 緩速ろ過池 滅菌設備	42.56m ³ 処理水量 10,200m ³ /日 次亜塩素酸ナトリウム	RC 2.27m×5.63m×3.33m×1池 RC 47.57m×30.36m×2.42m×4池	
2	小河内浄水場 (小河内304-6)	沈澱池 緩速ろ過池 滅菌設備	120m ³ 処理水量 300m ³ /日 次亜塩素酸ナトリウム	RC 10m×4m×1.5m×2池 RC 9m×4.5m×2.5m×3池	
3	承元寺沈砂池 (承元寺町442-1)	沈砂池	690m ³	RC 23m×5m×3m×2池	
	清水谷津浄水場 (八木間町2021)	分水槽 高速沈澱池 (アクセレータSR型) 急速沈澱池 (横流傾斜板式) 急速沈澱池 (横流らせん板式) 急速ろ過池 浄水池 滅菌設備 ポンプ井 送水ポンプ設備 太陽光発電設備	(円筒型) 原水井 直径5m×深さ7m (円筒型) 処理水井 直径9m×深さ6.2m 55,000m ³ /日 RC 直径24m×5.8m×2池 27,500m ³ /日 RC 34.5m×14.3m×3.5m×1池 27,500m ³ /日 RC 37.8m×14m×3.5m×1池 処理水量 99,600m ³ /日 10,000m ³ RC ろ過面積 81m ² ×12池 PC 直径50m×深さ 3m×2池 3,300m ³ RC 25m×45m×3m×1池 2,000m ³ RC 24m×30m×3m×1池 次亜塩素酸ナトリウム 1,000m ³ RC 38m×6.8m×4m×1槽 φ 250mm 3,300V 355kW ×5 φ 200mm 3,300V 200kW ×2 10kW (休止中)		□
4	和田島浄水場 (和田島334-4)	浄水池 滅菌設備 膜ろ過設備 ポンプ井 (和田島浄水場配水池) 送水用ポンプ設備	1,500m ³ 次亜塩素酸ナトリウム 処理水量 10,000m ³ /日 170m ³ φ 200mm 200V 37kW ×4 (低区) φ 100mm 200V 18.5kW ×3 (高区)	PC 直径25.6m×深さ3m×1池 RC 18m×4m×3m×1槽	□
5	冷川水源 (宮加三1180)	緩速ろ過池	(予備水源 1,440m ³ /日)	RC 15.2m×23.7m×1.35m×1池	
	小計(清水地区) 5箇所		120,100m ³ /日 (予備水源 1,440m ³ /日を除く)	△ □ 0 2	

清水区（蒲原地区）

区分	名称 (所在地)	構造	形状	適用	
1	蒲原第1浄水場 (蒲原3638-1)	着水井 沈澱池 緩速ろ過池 浄水池 緊急遮断弁 滅菌設備	23m ³ 900m ³ 処理水量 1,700m ³ /日 150m ³ ウェイト閉鎖式 次亜塩素酸ナトリウム	RC 1.5m×3.2m×2.4m×2池 RC 5.0m×21.5m×4.2m×2池 RC 12.0m×17.0m×3.2m×3池 RC 6.0m×6.0m×2.2m×2池 φ 150mm×2基	□

区分	名称 (所在地)	構造	形状	適用
2	蒲原第2沈澱池 (蒲原中1190-1地先)	着水井 沈澱池	3.0m ³ 75.0m ³ RC 1.8m×1.2m×1.5m×1池 RC 8.15m×4.5m×2.1m×1池	
	蒲原第2浄水場 (蒲原中726-2)	サイフォンフィルタ (蒲原中972-1) 緩速ろ過池 滅菌設備	φ3.35m×4.52m 鋼板製 φ3.65m×4.52m 鋼板製 処理水量 1,000m ³ /日 次亜塩素酸ナトリウム	RC 11.6m×11.6m×3.0m×2池
3	蒲原第3浄水場 (蒲原5011-81)	着水井	49.5m ³	RC 5.0m×3.0m×3.3m×1池
		浄水池 滅菌設備 送水系ポンプ設備	288m ³ 次亜塩素酸ナトリウム φ125mm 200V 30kW×4	RC 4.0m×8.0m×4.5m×2池
	小計(蒲原地区) 3箇所		2,700m ³ /日	△ □ 0 2

清水区(由比地区)

区分	名称 (所在地)	構造	形状	適用
1	由比第1浄水場沈砂池 (由比入山272-7)	沈砂池	116m ³	RC 4.6m×2.6m×9.7m×1池
	由比第1浄水場 (由比入山137-2)	着水井 沈澱池 急速ろ過池 浄水池 滅菌設備	20m ³ 452m ³ 処理水量 3,250m ³ /日 198m ³ 次亜塩素酸ナトリウム	RC 1.15-1.7m×1.7m×3.0m×3池 RC 3.0m×13.7m×5.5m×2池 RC 2.6m×2.6m×6.5m×3池 RC 3.0m×8.7m×4.0m×2池
2	由比第2浄水場 (由比入山2238-6)	着水井	15m ³	RC 1.2m×3.6m×3.9m×1池
		沈澱池 急速ろ過機 浄水池 滅菌設備 送水系ポンプ設備	250m ³ 処理水量 2,200m ³ /日 100m ³ 次亜塩素酸ナトリウム φ80mm 200V 5.5kW×3 φ40mm 200V 0.75kW×2	RC 3.0m×12.5m×3.4m×2池 鋼板製 φ3.0m×5.0m×2基 RC 4.2m×3.7m×3.8m×2池
	小計(由比地区) 2箇所		5,450m ³ /日	△ □ 0 2
	清水区合計 (10箇所)		128,250m ³ /日 (予備水源 1,440m ³ /日を除く)	△ □ 0 6

静岡市

	総計 (19箇所)		184,210m ³ /日 (予備水源 1,440m ³ /日を除く)	△ □ 1 7
--	--------------	--	--	------------

(4) 送水施設

① 送水管

φ 1,000mm ~ φ 1,500mm未満	6,465.0m
φ 500mm ~ φ 1,000mm未満	35,394.3m
φ 300mm ~ φ 500mm未満	83,603.9m
φ 300mm未満	45,005.9m
φ 300mm未満(平成29年4月1日に簡易水道事業から経営統合したもの)	13,511.8m

計 183,980.9m

※延長は固定資産台帳を基にした数字

② 隧道

上水トンネル(下・羽高間)	266 m
---------------	-------

③ その他受水槽及びポンプ施設(送水系)

△印: 回転数制御装置設置箇所
□印: 非常用発電設備設置箇所

葵区

区分	名称	所在地	受水槽構造・形状	ポンプ設備	摘要
1	藁科中継ポンプ場	羽鳥本町138-3	RC 428m ³ 8.05m×6.65m×4.0m×2槽 (運転水位1.5~4.0m)	φ 125mm 400V 45kW×3	□
2	山崎中継ポンプ場	山崎一丁目10-11	RC 160m ³ (6.9m×3.4m + 1m×1.1m) ×3.25m×2槽 (運転水位0.3~2.7m)	φ 100mm 200V 30kW×2	□
3	北沼上第2中継ポンプ場	平山25-7		φ 40mm 200V 7.5kW×2	
葵区合計 (3箇所)			588m ³ 4槽		△ □ 0 2

駿河区

区分	名称	所在地	受水槽構造・形状	ポンプ設備	摘要
1	大谷中継ポンプ場	大谷5024-1	RC 1,500m ³ 14m×14m×3.85m×2槽 (運転水位1.5~3.81m)	φ 200mm 440V 120kW×2 φ 200mm 440V 75kW×2 停止用地震計	□
2	泉ヶ谷中継ポンプ場	丸子2991-25	RC 300m ³ 5m×12m×5.2m×1槽 (運転水位1.4~5.1m)	φ 80mm 200V 18.5kW×2	□
3	国吉田中継ポンプ場	国吉田五丁目166	RC 796m ³ 5.7m×11.65m×6.0m×2槽 (運転水位0.54~6.0m)	φ 200mm 440V 90kW×2	△
4	宇津ノ谷中継ポンプ場	宇津ノ谷758-1	SUS 4m ³ 2.5m×1.5m×2.0m×1槽 (運転水位0.25~1.8m)	φ 40mm 200V 3.7kW×2	
5	谷田中継ポンプ場	谷田1018-13		φ 32mm 200V 3.7kW×2	△
駿河区合計 (5箇所)			2,600m ³ 6槽		△ □ 2 2

清水区（清水地区）

区分	名 称	所在地	受水槽構造・形状	ポンプ設備	摘要
1	茂野島中継ポンプ場	茂野島22	RC 150m ³ 4.5m×5.6m×3.0m×2槽 (運転水位0.05~3.0m)	φ 40mm 200V 7.5kW×2	△
	小計（清水地区） （1箇所）		150m ³ 2槽		△ □ 1 0

清水区（蒲原地区）

区分	名 称	所在地	受水槽構造・形状	ポンプ設備	摘要
1	城山中継ポンプ場	蒲原2512-2		φ 125mm 200V 45kW×2	
2	諏訪受水槽	蒲原一丁目4397-9	RC 8m ³ 2.5×2.5×1.2m (運転水位0.5~1.2m)	φ 40mm 200V 5.5kW×2	
	小計（蒲原地区） （2箇所）		8m ³ 1槽		△ □ 0 0

清水区（由比地区）

区分	名 称	所在地	受水槽構造・形状	ポンプ設備	摘要
1	阿僧ポンプ場	由比阿僧35-1	RC 10m ³ 2×3×2m (運転水位0.5~2.0m)	φ 50mm 200V 5.5kW×2	
2	西山寺ポンプ場	由比町屋原337-21	RC 20m ³ 5×2×2m (運転水位0.5~2.0m)	φ 65mm 200V 15kW×2	
	小計（由比地区） （2箇所）		30m ³ 2槽		△ □ 0 0
	清水区合計 （5箇所）		188m ³ 5槽		△ □ 1 0

静岡市

	総計 （13箇所）		3,376m ³ 15槽		△ □ 3 4
--	--------------	--	-------------------------	--	------------

(5) 配水施設

① 配水池

○印：緊急遮断弁設置箇所
 ◎印：停止用地震計設置箇所
 △印：回転数制御装置設置箇所
 ▽印：流量調整弁設置箇所
 □印：非常用発電設備設置箇所

葵区

区分	名称 (所在地)	通水年月	構造・形状	摘要
1	松富配水場 (松富一丁目296-2)	昭8.3	4,500 m ³ RC 28m×21m×4m×2池 (運転水位1.0~4.0m)	自然流下 ○ ▽
2	北沼上配水場 (長尾217-1)	平9.3	1,000 m ³ SS 底部直径17.5m×水深8m×1池 (運転水位4.0~8.0m) φ 80mm 200V 22kW×2 φ 80mm 200V 7.5kW×3	ポンプ配水 ○ △ □ 送水系ポンプ設備 配水系ポンプ設備
3	北沼上第2配水場 (平山63)	昭38.7	120 m ³ SUS 8.0m×8.0m×4.0m×1池 (運転水位1.0~3.7m)	自然流下
4	谷津山配水場 (杓谷309-1)	昭38.12	6,000 m ³ RC 28m×28m×4m×2池 (運転水位0.5~4.0m)	自然流下 ○ ▽
5	松富第2配水場 (松富上組932-31)	昭53.7	5,000 m ³ RC 25m×20m×5m×2池 (運転水位2.0~5.0m)	自然流下 ○ ▽
6	西奈配水場 (北沼上313-1)	昭53.8	5,000 m ³ PC 内径18m×20m×1池 (運転水位13.0~19.8m) RC 1,000m ³ 12m×12m×3.7m×2槽 RC 1,700m ³ 20m×16m×2.7m×2槽 φ 200mm 440V 90kW×3 φ 200mm 440V 75kW×1 太陽光発電設備 30kW	自然流下 ○ ▽ □ 受水槽 受水槽 送水系ポンプ設備 送水系ポンプ設備
7	門屋配水池 (門屋1130)	昭54.9	5,000 m ³ PC 内径25m×11m×1池 (運転水位4.0~10.5m)	自然流下
8	服織配水場 (千代628-8)	昭55.10	5,000 m ³ PC 内径18m×20m×1池 (運転水位15.0~20.0m)	自然流下 ○ ▽
9	安倍口配水場 (中ノ郷352-1)	昭59.4	4,500 m ³ PC 内径20m×14.5m×1池 (運転水位9.0~14.5m)	自然流下 ○ ▽
10	柳町配水池 (柳町162-4)	昭63.6	1,000 m ³ RC 15m×9m×7.5m×1池 (運転水位3.0~7.0m) φ 200mm 440V 55kW×2 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	ポンプ配水 ◎ △ □ 配水系ポンプ設備
11	与一配水池 (与一四丁目335-240) 与一四丁目1番81号	平2.3	5,000 m ³ PC 内径20m×16m×1池 (運転水位6.0~16.0m) φ 150mm 440V 30kW×3	ポンプ配水 △ □ 配水系ポンプ設備
12	城内配水場 (城内町80-1)	平6.3	5,000 m ³ RC 28m×13.6m×6.8m×2池 (運転水位2.0~6.8m) φ 200mm 440V 75kW×4 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	ポンプ配水 △ □ 配水系ポンプ設備
13	麻機配水場 (東1214-1)	平10.4	10,000 m ³ SS 内径29.2m×15m×1池 (運転水位6.0~15.0m) φ 150mm 440V 75kW×2 φ 200mm 440V 55kW×3	ポンプ配水 ◎ △ ▽ □ 送水系ポンプ設備 配水系ポンプ設備
14	慈悲尾配水池 (慈悲尾227-21)	平15.4	125 m ³ RC 5m×5m×3m×2池 (運転水位2.0~2.85m)	自然流下
15	藁科第1配水場 (羽鳥1933-32)	平18.3	1,700 m ³ PC 内径 16.5m×8.2m×1池 (運転水位0.5~8.0m)	自然流下 ○
16	北沼上第3配水場 (北沼上1888-2)	平18.3	130 m ³ SUS 9.0m×5.0m×3.5m×1池 (運転水位1.5~3.1m) 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	自然流下 ○

区分	名称 (所在地)	通水年月	構造・形状		摘要	
17	田町配水場 (田町一丁目70-38)	平25.9	4,000 m ³	PC 内径22.5m×10.7m×1池(二層式) (運転水位0.38~11.08m) φ150mm 200V 30kW×3 φ80mm 200V 11kW×2 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	ポンプ配水 配水系ポンプ設備 送水系ポンプ設備	○ △ □
18	足久保配水場 (足久保口組53-7)	令4.5	428 m ³	SUS 9m×12m×4.5m×1池 (運転水位3.0m~4.0m) φ40mm 200V 5.5kW×2 φ65mm 200V 7.5kW×3 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	送水系ポンプ設備 配水系ポンプ設備	△ □
19	口坂本配水場 (口坂本503)	昭43.5	28 m ³	SUS 2.5m×3.0m×2.5m×2池 FRP 1.0×2.5×2.0m×1基 φ40mm 200V 3.7kW×1 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	自然流下 受水槽(予備) 受水槽送水ポンプ	○
20	上渡配水池 (渡93)	昭57.4	50 m ³	RC 5.0m×5.0m×2.42m×1池 (運転水位 1.6~2.2m)	自然流下	
21	下渡配水池 (渡484)	昭49.9	44 m ³	RC 5.0m×4.0m×2.6m×1池 (運転水位 1.8~2.1m)	自然流下	
22	平野配水池 (平野1158-2)	昭52.4	71 m ³	RC 3.5m×4.0m×3.0m×2池 (運転水位 2.0~2.5m)	自然流下	
23	上落合配水池 (上落合463)	昭45.5	20 m ³	SUS 2.0m×3.0m×2.5m×2池	自然流下	○
24	大沢配水池 (大沢296-1)	昭44.5	32 m ³	SUS 3.0m×3.0m×2.5m×2池	自然流下	○
25	長熊配水池 (長熊地内)	昭49.7	129 m ³	RC 9.0m×6.0m×2.8m×1池 (運転水位 1.9~2.1m)	自然流下	
26	桂山配水場 (落合2308-4)	平8.2	236 m ³	SUS 8.0m×4.0m×4.0m×2池 (運転水位 3.0~3.5m) φ65mm 200V 15kW×2 SUS製	ポンプ配水 配水系ポンプ設備 加圧タンク	□
27	中沢配水池 (中沢600-1)	昭49.7	44 m ³	RC 5.0m×4.0m×2.6m×1池 (運転水位 1.8~2.1m)	自然流下	
28	俵沢配水場 (俵沢329-3)	昭54.4	122 m ³	RC 5.0m×5.0m×3.0m×2池 (運転水位 2.0~2.5m) φ40mm 200V 0.4kW×2 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	自然流下 配水系ポンプ設備	
29	野田平配水池 (野田平505-1)	昭32.4	74 m ³	SUS 3.0m×4.0m×3.5m×2池 (運転水位 2.6~3.1m)	自然流下	
30	俵峰配水池 (俵峰1124-4)	平16.4	122 m ³	SUS 4.0m×5.0m×3.5m×2池 (運転水位 2.5~3.1m)	自然流下	
31	郷島配水池 (郷島666)	昭41.4	105 m ³	SUS 5.0m×3.0m×4.0m×2池 (運転水位 3.0~3.6m)	自然流下	○
32	松野配水池 (松野2059-5)	昭33.4	216 m ³	RC 6.0m×6.0m×3.5m×2池 (運転水位 2.5~3.1m)	自然流下	
33	油山配水池 (松野1014-2)	平4.4	311 m ³	RC 7.0m×7.0m×3.75m×2池 (運転水位 2.9~3.2m)	自然流下	
34	森谷沢配水池 (牛妻2367-1)	昭34.8	155 m ³	RC 5.0m×5.0m×3.5m×2池 (運転水位 2.4~3.0m)	自然流下	
35	笹子団地配水池 (牛妻1331-1)	昭51.4	223 m ³	RC 6.0m×6.0m×3.5m×2池 (運転水位 2.0~2.8m)	自然流下	
36	八十岡第1配水池 (足久保口組2517-1)	昭33.4	98 m ³	RC 5.0m×4.0m×3.05m×2池 (運転水位 1.9~2.2m)	自然流下	
37	八十岡第2配水池 (足久保奥組74-3)	平10.12	327 m ³	SUS 6.0m×7.0m×4.5m×2池 (運転水位 3.6~3.9m)	自然流下	○

区分	名称 (所在地)	通水年月	構造・形状	摘要	
38	水見色配水池 (水見色628)	昭33. 4	74 m ³ SUS 3.0m×4.0m×3.5m×2池	自然流下	
	葵区合計 (38箇所)		65,984 m ³ 59池 受水槽1箇所2,700m ³		○ △ ▽ □ 15 7 7 9

※区分19から38は、平成29年4月1日に簡易水道事業から経営統合した施設

駿河区

区分	名称 (所在地)	通水年月	構造・形状	摘要	
1	向敷地配水場 (向敷地276) 向敷地四丁目12番37号	昭47. 8	1,500 m ³ RC 16m×16m×3m×2池 (運転水位0.7~2.8m) φ150mm 200V 45kW×3 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	ポンプ配水 配水系ポンプ設備	◎ △ □
2	小鹿配水場 (小鹿1307)	昭58. 6	8,000 m ³ PC 内径35m×9m×1池 (運転水位0.5~8.7m)	自然流下	○ ▽
3	泉ヶ谷配水場 (丸子2995-21)	昭58.11	1,500 m ³ PC 内径18m×8m×1池 (運転水位2.25~6.0m)	自然流下	○
4	南安倍配水場 (西中原二丁目1191-2) 西中原二丁目7番55号	平 3. 3	7,000 m ³ PC 内径20m×22.3m×1池 (運転水位8.0~21.25m) φ250×150mm 440V 90kW×3 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム 太陽光発電設備 20kW	ポンプ配水 配水系ポンプ設備	◎ △ □
5	八幡配水池 (南八幡町464-5) 南八幡町10番37号	平12. 3	5,000 m ³ SS 最大外径30.8m×14.3m×1池 (内槽3,000) (運転水位 内槽3.1~11.5m) (外槽2,000) (運転水位 外槽6.5~11.5m) φ200×150mm 440V 45kW×2 φ200×150mm 440V 45kW×2 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	ポンプ配水 配水系ポンプ設備 配水系ポンプ設備	◎ △ □
6	西島配水場 (西島273-2)	平17. 3	5,500 m ³ PC 25.6m×10.6m×10.4m×2池 (運転水位0.5~10.3m) φ200×150mm 440V 45kW×3 φ150×125mm 440V 30kW×3 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム 太陽光発電設備 10kW	ポンプ配水 配水系ポンプ設備 配水系ポンプ設備	◎ △ □
7	宇津ノ谷配水場 (宇津ノ谷219-3)	平17. 6	56 m ³ RC 3.8m×3.0m×2.5m×2池 (運転水位1.5~2.3m)	自然流下	○
8	平沢配水池 (古宿647-6)	平21.10	30 m ³ SUS 4.0m×3.0m×3.0m×1池 (運転水位1.78~2.5m)	自然流下	
9	鎌田配水場 (鎌田153-1)	平28. 3	5,000 m ³ PC 内径22.9m×12.7m×1池 (内槽2,500) (運転水位 内槽1.0~13.7m) (外槽2,500) (運転水位 外槽1.0~13.7m) φ200×150mm 400V 75kW×4 滅菌設備 次亜塩素酸ナトリウム	ポンプ配水 配水系ポンプ設備	◎ △ □
	駿河区合計 (9箇所)		33,586 m ³ 12池		○ △ ▽ □ 3 5 1 5

清水区（清水地区）

区分	名称 (所在地)	通水年月	構造・形状	摘要	
1	中町浄水場配水池 (興津中町1588) ※R2.7.19施設停止	昭7.4	RC 28.2m×25.8m×3.64m×2池 (運転水位0.5~3.0m)	自然流下	○
2	日本平観光地水道配水池 (草薙599-1)	昭32.11	PC 内径6.0m×3m×1池 (運転水位0.5~2.8m)	自然流下	○
3	小河内浄水場配水池 (小河内304-6)	平18.3 改修	RC 6.25m×4m×3m×2池 (運転水位0.5~3.0m)	自然流下	
4	小河内減圧槽 (小河内922-3)	昭39.3	RC 4.5m×4.5m×3m×1池 (運転水位0.5~3.0m)	自然流下	
5	船越配水場 (北矢部960-1)	昭41.3	RC 33m×27m×6m×2池 (運転水位0.5~6.0m) φ150mm 3,300V 55kW×4	送水系ポンプ設備	○ ▽
6	大平山配水池 (横砂東町1863-1)	昭42.3	RC 27.5m×33m×5.5m×2池 (運転水位0.5~5.5m)	自然流下	○ ▽
7	馬走配水池 (馬走569)	昭42.5	PC 内径16m×5m×1池 (運転水位1.0~4.4m)	自然流下	○
8	馬走団地水道配水池 (馬走974-76)	昭46.3	PC 内径6m×8.5m×1池 (運転水位4.0~8.3m)	自然流下	
9	草薙配水池 (草薙1032-2)	昭48.3	PC 内径20m×15m×1池 (運転水位0.5~13.3m) φ40mm 200V 1.5kW×2	配水系ポンプ設備	○
10	草薙団地水道配水池 (草薙365-224)	昭48.5	PC 内径9m×10.5m×1池 (運転水位5.2~9.0m)	自然流下	
11	御門台配水場 (御門台701-1)	昭48.7	RC 内径22m×3m×1池 (運転水位0.5~3.0m) RC 100m ³ 3.7m×7m×4m×1槽 φ150mm 440V 45kW×4 φ150mm 440V 18.5kW×3	受水槽 送水系ポンプ設備 送水系ポンプ設備	
12	馬走団地第2水道配水場 (馬走976-46)	昭49.2	SUS 3m×4m×3m×1池 (運転水位0.5~3.0m) φ65mm 200V 3.7kW×3	ポンプ配水 配水系ポンプ設備	△
13	和田島浄水場配水池 (和田島334-4)	昭52.3	350 m ³ PC 1池 (高区) (運転水位5.7~5.9m)	自然流下	□
			3,000 m ³ PC 1池 (低区) (運転水位7.5~8.2m)	自然流下	
14	富士見が丘配水池 (村松3712-4)	昭53.3	PC 内径17.4m×14m×1池 (運転水位0.5~12.5m)	自然流下	○
15	庵原配水場 (庵原町153-1)	昭57.3	鋼板内径35m×22.15m×1池 (運転水位10~20m) φ150mm 440V 132kW×3 φ150mm 3,300V 90kW×3 (休止中) φ100mm 440V 75kW×3	送水系ポンプ設備 配水系ポンプ設備 送水系ポンプ設備	○ △ ▽ □
16	吉原高区配水池 (吉原2088-27)	昭60.3	RC 7m×5m×3.45m×2池 (運転水位0.5~2.9m)	自然流下	○
17	吉原中区配水池 (吉原930-2)	昭60.3	RC 2.5m×3m×2m×1池 (運転水位0.5~2.0m)	自然流下	
18	伊佐布第1配水場 (伊佐布575-5)	平5.3	PC 内径10.5m×6m×1池 (運転水位0.5~5.45m) RC 24m ³ 2.7m×5.1m×1.7m×1槽 φ50mm 200V 11.0kW×1 φ50mm 200V 15.0kW×1 φ32mm 200V 3.7kW×2	自然流下 受水槽 送水系ポンプ設備 送水系ポンプ設備 送水系ポンプ設備	○

区分	名称 (所在地)	通水年月	構造・形状	摘要
19	伊佐布第2配水池 (伊佐布620-5)	平5.3	75 m ³ RC 4.5m×6m×2.8m×1池 (運転水位0.5~2.7m)	自然流下
20	庵原北部配水池 (庵原町2729-1)	平5.3	5,000 m ³ PC 内径25.3m×10m×1池 (運転水位0.5~9.9m)	自然流下 ○
21	茂畑東配水池 (茂畑1032-16)	平7.7	30 m ³ RC 4m×2.5m×3m×1池 (運転水位0.5~3.0m)	自然流下
22	笹ノ峠配水池 (清地935-5)	平8.3	500 m ³ PC 内径10m×6.5m×1池 (運転水位0.5~6.38m)	自然流下 ○
23	広瀬調整池 (広瀬557-8)	平8.9	30 m ³ RC 3m×5m×2m×1池 (運転水位0.5~2.0m)	自然流下
24	広瀬配水池 (茂畑127-3)	平8.10	100 m ³ RC 4.4m×7.6m×3m×1池 (運転水位0.5~3.0m)	自然流下 ○
25	茂畑西配水池 (茂畑1331)	平8.11	250 m ³ RC 10m×8m×3.2m×1池 (運転水位0.5~3.2m)	自然流下 ○
26	中一色配水池 (小河内1651-3)	平16.3	60 m ³ RC 3.6m×4.2m×3.7m×1池 (運転水位0.5~3.7m)	自然流下
27	高山配水池 (高山442-4)	平17.10	50 m ³ RC 4.2m×2.35m×3.0m×2池 (運転水位1.0~3.0m)	自然流下
28	逢坂配水池 (宋原3126-6)	平17.12	300 m ³ PC 内径8.0m×6.0m×1池 (運転水位0.5~5.5m)	自然流下
29	布沢配水池 (布沢394-4)	平30.9	250 m ³ SUS 8.5m×5m×3.5m×2池 (運転水位1.0~3.0m)	自然流下 ○
30	冷川水源配水池 (宮加三1180)	昭38.7	予(500 m ³) RC 内径12.8m×4m×1池	自然流下 ○
31	柏尾配水池 (柏尾580)	令2.11	10,000 m ³ (内槽2,800) SUS内径17.4m×11.5m×1池 (外槽7,200) 外径33.6m×11.5m×1池 (運転水位7.0m~8.0m)	自然流下 ○
	小計(清水地区) (31箇所)		76,796 m ³ 38池 予(500 m ³) 受水槽2箇所124m ³	○ △ ▽ □ 18 3 3 2

清水区(蒲原地区)

区分	名称 (所在地)	通水年月	構造・形状	摘要
1	蒲原城山配水池 (蒲原2521-4)	昭31.8	750 m ³ RC 10.8m×22.8m×3.75m×1池 (第1配水池) (運転水位0.55~3.75m)	自然流下
		昭42.3	1,500 m ³ PC 内径18.0m×6.0m×1池 (第2配水池) (運転水位0.5~6.0m)	自然流下 ○ □
		昭60.3	1,500 m ³ PC 内径18.0m×6.0m×1池 (第3配水池) (運転水位0.5~6.0m)	自然流下 ○
2	蒲原中配水池 (蒲原中757-5)	平元.3	1,200 m ³ PC 内径13.2m×8.8m×1池 (運転水位0.5~8.8m)	自然流下 ○ ▽
3	蒲原諏訪配水池 (蒲原一丁目4667-9)	平15.3	171 m ³ RC 7.5m×3.0m×3.8m×2池 (運転水位2.6~3.8m)	自然流下 ○
	小計(蒲原地区) (3箇所)		5,121 m ³ 6池	○ △ ▽ □ 4 0 1 1

清水区（由比地区）

区分	名称 (所在地)	通水年月	構造・形状	摘要
1	由比第1浄水場配水池 (由比入山137-2)	平16. 2	2,000 m ³ PC 内径15.5m×10.6m×1池 (運転水位1.0~10.6m) φ 40mm 200V 1.5kW×2	自然流下 配水系ポンプ設備 ○ △
2	室野調整池 (由比東山寺1093-1地先)	平 3. 3	500 m ³ PC 内径11.6m×4.8m×1池 (運転水位0.5~4.8m) φ 40mm 200V 2.2kW×2	自然流下/増圧 自動給水エレット 配水系ポンプ設備 ○ △ ▽ □
3	阿僧配水池 (由比阿僧294)	平 9. 2	300 m ³ RC 9.6m×7.0m×4.5m×1池 (運転水位0.5~4.5m) φ 50mm 200V 2.2kW×2	自然流下 加圧ポンプ設備 ○ △
4	西山寺配水池 (由比西山寺468-24)	昭62. 4	60 m ³ RC 4.5m×4.5m×3.0m×1池 (運転水位0.5~3.0m)	自然流下
5	寺尾配水池 (由比寺尾169-4)	平 4. 3	400 m ³ PC 内径9.0m×6.3m×1池 (運転水位0.5~6.3m)	自然流下
6	入山西久保配水池 (由比入山2238-1)	平 8	24 m ³ FRP 4.0m×1.5m×2.0m×2池 (運転水位0.5~1.6m)	自然流下
	小計（由比地区） （6箇所）		3,284 m ³ 7池	○ △ ▽ □ 3 3 1 1
	清水区合計 （40箇所）		85,201 m ³ 51池 予(500 m ³) 受水槽2箇所 124m ³	○ △ ▽ □ 25 6 5 4

静岡市

	総計 (87箇所)		184,771 m ³ 122池 予(500 m ³) 受水槽3箇所2,824m ³	○ △ ▽ □ 43 18 13 18
--	--------------	--	---	------------------------

② 配水管

φ 1,000mm以上	4,420.0m
φ 500mm～φ 1,000mm未満	56,507.1m
φ 300mm～φ 500mm未満	186,487.0m
φ 300mm未満	2,187,492.5m
φ 300mm未満(平成29年4月1日に簡易水道事業から経営統合したもの)	59,728.4m
計	2,494,635.0m

※延長は固定資産台帳を基にした数字

③ 隧道

上水トンネル（松富）	246 m
------------	-------

④ その他受水槽及びポンプ施設(配水系)

葵区

区分	名 称	所在地	受水槽構造・形状	ポンプ設備
1	春日丘ポンプ場	春日三丁目367-40	SUS 10m ³ 2×1×2.5m×2槽 (運転水位0.5~2.2m)	φ50mm 200V 5.5kW×2
2	野田平受水槽	俵沢452-1	RC 62m ³ 5×5×3m	φ50mm 200V 11kW×1
3	俵峰第1中継ポンプ場	俵沢333-5	SUS 22m ³ 2.5×3×3.5m	φ40mm 200V 7.5kW×2
4	俵峰第2中継ポンプ場	俵峰777-16	SUS 22m ³ 2.5×3×3.5m	φ40mm 200V 7.5kW×2
5	俵峰第3中継ポンプ場	俵峰139-10	SUS 17m ³ 2.5×3×3.5m	φ40mm 200V 7.5kW×2
6	丹野加圧ポンプ場	牛妻1886-2	SUS 27m ³ 5×5×3.3m	配水ポンプユニット φ50mm 200V 5.5kW×2
7	栗島加圧ポンプ場	足久保奥組805-6	SUS 40m ³ 4×2×3m×2槽	配水ポンプユニット φ50mm 200V 3.7kW×2
8	法明寺加圧ポンプ場	足久保奥組地内	(受水槽なし)	配水ポンプユニット φ25mm 200V 1.1kW×2
	葵区合計 (8箇所)		200m ³ 9槽	

※区分2から8は、平成29年4月1日に簡易水道事業から経営統合した施設

駿河区

区分	名 称	所在地	受水槽構造・形状	ポンプ設備
1	桜ヶ丘ポンプ場	池田2639-70	RC 72m ³ 7×4×2.6m	配水ポンプユニット φ65×80mm 200V 5.5kW×2
2	池田山ポンプ場	池田2142-3	RC 200m ³ 5.9×6.9×5.6m (運転水位0.35~5.1m)	φ50mm 220V 7.5kW×2
3	赤目ヶ谷ポンプ場	丸子6294-4	RC 300m ³ 9.8×5.8×6.8m (運転水位4.3~6.3m)	φ80mm 200V 18.5kW×2 停止用地震計
4	丸子大鉦ポンプ場	丸子5768-3	RC 27m ³ 4.72×2.72×2.32m (運転水位0.45~1.7m)	加圧ポンプユニット φ32mm 200V 2.2kW×2
	駿河区合計 (4箇所)		599m ³ 4槽	

清水区（清水地区）

区分	名 称	所在地	受水槽構造・形状	ポンプ設備
1	草薙団地水道	草薙350-119	RC 53m ³ 3.5×5×4m (運転水位1.0～4.0m)	φ 80mm 200V 11kW×2
2	馬走団地水道	馬走825-5	RC 22m ³ 3×3×2.5m (運転水位1.0～2.5m)	φ 50mm 200V 5.5kW×2
3	村松配水場	村松3872-1	RC 1,500m ³ 直径22m 深さ4.2m (運転水位0.5～3.5m)	φ 200mm 440V 95kW×3
4	つつじヶ丘団地水道	草薙220-70	RC 12m ³ 4×2×2m (運転水位1.0～2.0m)	φ 40mm 200V 3.7kW×2
5	日本平観光地 水道施設	村松3585-1		φ 50mm 200V 37kW×2
6	伊佐布ポンプ場	伊佐布233-3	RC 300m ³ 10×10×3m (運転水位1.0～2.87m)	φ 65mm 200V 15kW×2
7	庵原東部第1ポンプ場	清地205-1	RC 80m ³ 8×3.4×3m (運転水位1.0～3.0m)	φ 80mm 200V 22kW×2
8	庵原東部第2ポンプ場	清地1009-4	RC 80m ³ 6×4.5×3m (運転水位1.0～2.96m)	φ 65mm 200V 30kW×2
9	梅ヶ谷ポンプ場	梅ヶ谷650-2		φ 40mm 200V 3.7kW×2
10	北矢部ポンプ場	北矢部1391-6	SUS 12m ³ 2×3.5×2m (運転水位1.0～2.0m)	φ 32mm 200V 1.1kW×2
11	小河内第1ポンプ場	小河内2314-6	RC 200m ³ 5.2×6.7×3m×2槽 (運転水位1.0～3.0m)	φ 80mm 200V 37kW×2 φ 40mm 200V 5.5kW×2
12	小河内第2ポンプ場	小河内304-6	RC 250m ³ 4×9.2×3m×2槽 (運転水位1.0～3.0m)	φ 80mm 200V 22kW×2
13	小河内配水場	小河内3722-1	RC 500m ³ 5×27.3×3.7m (運転水位1.0～3.7m)	φ 50mm 200V 11kW×3
14	吉原中継ポンプ場	吉原1533-1	RC 200m ³ 7×5×3.5m×2槽 (運転水位1.0～3.3m)	φ 50mm 200V 11kW×1 φ 50mm 200V 15kW×1
	小計（清水地区） （14箇所）		3,209m ³ 15槽	

清水区（蒲原地区）

区分	名 称	所在地	受水槽構造・形状	ポンプ設備
1	小金受水槽	蒲原小金667-10	RC 10m ³ 2.7×1.9×1.97m (運転水位0.5～1.97m)	φ 40mm 200V 3.7kW×2
	小計（蒲原地区） （1箇所）		10m ³ 1槽	

清水区（由比地区）

区分	名 称	所在地	受水槽構造・形状	ポンプ設備
1	陣笠山加圧ポンプ	由比町屋原337-21		φ 50mm 200V 3.7kW×2
2	寺尾加圧施設	由比寺尾466-1	SUS 6m ³ 2×2×2m (運転水位0.5～2.0m)	φ 40mm 200V 2.2kW×2
3	林香寺加圧ポンプ	由比479-5地先		φ 50mm 200V 2.2kW×1
4	節井加圧ポンプ	由比481-14地先		φ 50mm 200V 3.7kW×2

区分	名 称	所在地	受水槽構造・形状	ポンプ設備
5	天神橋加圧ポンプ	由比町屋原335-35地先		φ 80mm 200V 7.5kW×1
	小計（由比地区） （5箇所）		6m ³	1槽
	清水区合計 （20箇所）		3,225m ³	17槽

静岡市

	総 計 （32箇所）		4,024m ³	30槽
--	---------------	--	---------------------	-----

(6) 水質監視装置

葵区

区分	設置箇所	所在地	監視項目
1	北沼上配水池	長尾217-1	残留塩素・濁度・色度・水圧
2	谷津山計器室	宮前町158-2	残留塩素・濁度・色度・水圧
3	西ヶ谷清掃工場	西ヶ谷553	残留塩素・濁度・色度・水圧
4	足久保せせらぎ公園	足久保口組280-15	残留塩素・濁度・色度・水圧
5	市営辰起町改良団地	辰起町21-2	残留塩素・濁度・色度
6	静岡斎場	慈悲尾491	残留塩素・濁度・色度
7	住吉公園	一番町105	残留塩素・濁度・色度
8	田町南公園	田町五丁目11-4	残留塩素・濁度・色度
9	北安東二丁目公園	北安東二丁目12	残留塩素・濁度・色度
10	城内配水場内	城内町7-9	残留塩素・濁度・色度・水圧
11	柳町取水場内	柳町162-4	残留塩素・濁度・色度
12	服織取水場内	千代二丁目4-13	残留塩素・濁度・色度
13	足久保団地取水場2号井	足久保口組3276-157	残留塩素・濁度・色度・水圧
14	谷津公園	谷津559-42	残留塩素・濁度・色度・水圧
葵区合計		14箇所	

駿河区

区分	設置箇所	所在地	監視項目
1	下川原公園	下川原六丁目24	残留塩素・濁度・色度・水圧
2	中島浄化センター	中島1711-1	残留塩素・濁度・色度・水圧
3	大谷雨水ポンプ場	大谷二丁目24-20	残留塩素・濁度・色度・水圧
4	馬淵二丁目公園	馬淵二丁目43-1	残留塩素・濁度・色度
5	赤目ヶ谷ポンプ場	丸子6294	残留塩素・濁度・色度・水圧
6	有明公園	有明町10	残留塩素・濁度・色度・水圧
7	中原取水場内	中原398	残留塩素・濁度・色度・水圧
駿河区合計		7箇所	

清水区（清水地区）

区分	設置箇所	所在地	監視項目
1	熊野公園	中之郷二丁目9	残留塩素・濁度・色度・水圧
2	三保ふれあい広場	三保3503	残留塩素・濁度・色度・水圧
3	鳥坂西公園	鳥坂1254-14	残留塩素・濁度・色度・水圧
4	宍原小学校	宍原919	残留塩素・濁度・色度
5	高山配水池	高山442-4	残留塩素・濁度・色度
6 ※1	谷津浄水場内系	八木間町2021	残留塩素・濁度・色度
7	谷津浄水場内系	八木間町2021	残留塩素・濁度・色度
8	上原河川用地	上原一丁目6	残留塩素・濁度・色度
清水区（清水地区）小計		8箇所	

※1：令和2年度末時点で使用停止中

清水区（蒲原地区）

区分	設置箇所	所在地	監視項目
1	神沢貯水槽	蒲原神沢364-1	残留塩素・濁度・色度
2	蒲原4号井场内	蒲原4968-15	残留塩素・濁度・色度・水圧
3	善福寺農業集落排水処理工場	蒲原3851	残留塩素・濁度・色度
清水区（蒲原地区）小計		3箇所	

清水区（由比地区）

区分	設置箇所	所在地	監視項目
1	阿僧ポンプ場	由比阿僧35-1	残留塩素・濁度・色度
清水区（由比地区）小計		1箇所	
清水区合計		12箇所	

静岡市

総計	33箇所	
----	------	--



(水のキャラクター しずみい)

4 業 務

(1)業務の状況(消費税抜き)

区 分		年 度					
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
行 政 人 口	人	699,946	696,367	692,374	686,746	680,913	
計 画 給 水 人 口	人	698,700	698,700	698,700	698,700	698,700	
給 水 区 域 内 人 口	人	690,043	686,705	682,977	677,634	672,059	
現 在 給 水 人 口	人	684,602	681,055	677,372	671,855	666,652	
普 及 率 (現在給水人口/行政人口×100)	%	97.8	97.8	97.8	97.8	97.9	
普 及 率 (現在給水人口/給水区域内人口×100)	%	99.2	99.2	99.2	99.1	99.2	
給 水 戸 数	戸	303,106	305,761	307,235	309,690	311,432	
年 間 取 水 量	m ³	84,624,113	84,506,626	86,856,274	87,083,109	86,212,387	
1 日 平 均 取 水 量	m ³	231,847	230,892	237,962	238,584	236,198	
年 間 配 水 量	m ³	81,216,351	81,641,237	84,571,263	84,853,995	83,604,061	
1 日 最 大 配 水 量	m ³	248,206	239,527	245,837	247,395	243,824	
1 日 平 均 配 水 量	m ³	222,510	223,063	231,702	232,477	229,052	
配 水 能 力	m ³ /日	322,450	322,450	322,450	322,450	322,450	
1 人 1 日 最 大 配 水 量 (1日最大配水量/現在給水人口×1,000)	ℓ	362	351	362	368	365	
1 人 1 日 平 均 配 水 量 (1日平均配水量/現在給水人口×1,000)	ℓ	325	327	342	346	343	
年 間 有 収 水 量	m ³	71,131,597	70,576,059	71,470,046	70,340,322	68,842,781	
有 収 率 (年間有収水量/年間配水量×100)	%	87.6	86.4	84.5	82.9	82.3	
導 送 配 水 管 延 長	導 水 管	m	22,256	22,349	22,349	22,198	22,595
	送 水 管	m	172,016	176,680	179,377	181,831	183,981
	配 水 管	m	2,478,920	2,484,508	2,488,425	2,491,717	2,494,635
	計	m	2,673,192	2,683,537	2,690,150	2,695,745	2,701,211

区 分		年 度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年間消費電力量		kWh		33,441,810	33,764,591	33,636,510	33,649,460	33,956,176
1m ³ 当たり消費電力量		kWh		0.3952	0.3995	0.3873	0.3864	0.3939
施設利用率 (1日平均配水量/配水能力)		%		69	69.2	71.9	72.1	71.0
負 荷 率 (1日平均配水量/1日最大配水量)		%		89.6	93.1	94.3	94.0	93.9
最 大 稼 働 率 (1日最大配水量/配水能力)		%		77	74.3	76.2	76.7	75.6
供 給 単 価 (給水収益/年間有収水量)		円/ m ³		126.93	126.75	132.21	143.40	141.42
給 水 原 価 (総費用 - (受託工事費+材料及び不用品売却原価+付帯事業費+下水道負担金+災害支援費+特別損失)) / 年間有収水量		円/ m ³		118.60	121.38	121.40	119.03	130.96
損益勘定職員1人当たり給水人口 (現在給水人口/損益勘定職員数)		人		4,534	4,665	4,181	4,307	4,219
損益勘定職員1人当たり有収水量 (年間有収水量/損益勘定職員数)		m ³		471,070	483,398	441,173	450,900	435,714
損益勘定職員1人当たり営業収益 (営業収益/損益勘定職員数)		千円		62,073	63,286	60,782	67,237	64,178
労 働 分 配 率 (給与費(損益)/営業収益)		%		11.05	13.34	10.61	10.09	10.42
職 員 給 与 費		千円		1,333,650	1,536,253	1,341,078	1,416,166	1,436,512
職員1人当たり平均給与費 (職員給与費/職員数合計)		千円		7,019	8,304	6,639	6,908	6,841
職 員 数	損益勘定職員数	人		151	146	162	156	158
	資本勘定職員数	人		39	39	40	49	52
	合 計	人		190	185	202	205	210

(注) 職員給与費は、職員給与費明細書の合計から消費税(通勤手当に係る)を除いた額である。
職員数は、職員給与費明細書の局長と一般職の合計である。

(2) 月別取水量・配水量・有収水量

(令和4年度)

年月	区分	水源取水量 (A)	配水量 (B)	有収水量 (C)	備 考
令和 4年	4月	7,023,619 ^{m³}	6,869,980 ^{m³}	5,682,516 ^{m³}	
	5月	7,237,141	7,064,089	5,823,317	
	6月	7,113,830	6,946,920	5,712,684	
	7月	7,377,191	7,190,696	5,779,337	年度内一日最大配水量 243,824m ³ (R4.7.1)
	8月	7,359,620	7,034,612	5,869,930	
	9月	6,833,625	6,691,519	5,876,726	
	10月	7,326,886	7,169,293	5,737,308	
	11月	7,056,221	6,875,931	5,706,767	
	12月	7,441,286	7,237,745	5,635,611	
令和 5年	1月	7,316,268	7,140,319	5,822,588	
	2月	6,715,632	6,418,633	5,828,209	
	3月	7,411,068	6,964,324	5,367,788	
令和4年度 計		86,212,387	83,604,061	68,842,781	有収率 (C/B) 82.3%
(参考) 令和3年度		87,083,109	84,853,995	70,340,322	有収率 (C/B) 82.9%

(3) 水質状況

水質検査結果

(令和4年度)

地 区		葵区平均	駿河区平均	清水区平均
項 目	基 準 値	給 水 栓	給 水 栓	給 水 栓
一 般 細 菌	100 個/mL以下	0 個/mL未満	0 個/mL未満	0 個/mL未満
大 腸 菌	検出されないこと	0/384 (検出回数/検査回数)	0/84 (検出回数/検査回数)	0/132 (検出回数/検査回数)
カドミウム及びその化合物	0.003 mg/L以下	0.0001 mg/L未満	0.0001 mg/L未満	0.0001 mg/L未満
水銀及びその化合物	0.0005 mg/L以下	0.00005 mg/L未満	0.00005 mg/L未満	0.00005 mg/L未満
セレン及びその化合物	0.01 mg/L以下	0.0006 mg/L	0.0008 mg/L	0.0005 mg/L未満
鉛及びその化合物	0.01 mg/L以下	0.0005 mg/L未満	0.0005 mg/L未満	0.0005 mg/L未満
ヒ素及びその化合物	0.01 mg/L以下	0.0003 mg/L未満	0.0003 mg/L未満	0.0003 mg/L未満
六価クロム化合物	0.02 mg/L以下	0.0005 mg/L未満	0.0005 mg/L未満	0.0005 mg/L未満
亜硝酸態窒素	0.04 mg/L以下	0.004 mg/L未満	0.004 mg/L未満	0.004 mg/L未満
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01 mg/L以下	0.001 mg/L未満	0.001 mg/L未満	0.001 mg/L未満
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10 mg/L以下	0.5 mg/L	0.5 mg/L	0.6 mg/L
フッ素及びその化合物	0.8 mg/L以下	0.06 mg/L	0.07 mg/L	0.05 mg/L未満
ホウ素及びその化合物	1.0 mg/L以下	0.033 mg/L	0.034 mg/L	0.025 mg/L
四塩化炭素	0.0002 mg/L以下	0.0002 mg/L未満	0.0002 mg/L未満	0.0002 mg/L未満
1,4-ジオキサン	0.05 mg/L以下	0.005 mg/L未満	0.005 mg/L未満	0.005 mg/L未満
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04 mg/L以下	0.001 mg/L未満	0.001 mg/L未満	0.001 mg/L未満
ジクロロメタン	0.02 mg/L以下	0.001 mg/L未満	0.001 mg/L未満	0.001 mg/L未満
テトラクロロエチレン	0.01 mg/L以下	0.001 mg/L未満	0.001 mg/L未満	0.001 mg/L未満
トリクロロエチレン	0.01 mg/L以下	0.001 mg/L未満	0.001 mg/L未満	0.001 mg/L未満
ベンゼン	0.01 mg/L以下	0.001 mg/L未満	0.001 mg/L未満	0.001 mg/L未満
塩素素	0.6 mg/L以下	0.06 mg/L未満	0.06 mg/L未満	0.06 mg/L未満
クロロ酢酸	0.02 mg/L以下	0.002 mg/L未満	0.002 mg/L未満	0.002 mg/L未満
クロロホルム	0.06 mg/L以下	0.001 mg/L未満	0.001 mg/L未満	0.005 mg/L
ジクロロ酢酸	0.03 mg/L以下	0.002 mg/L未満	0.002 mg/L未満	0.002 mg/L未満
ジブromクロロメタン	0.1 mg/L以下	0.001 mg/L未満	0.001 mg/L未満	0.001 mg/L未満
臭素	0.01 mg/L以下	0.001 mg/L未満	0.001 mg/L未満	0.001 mg/L未満
総トリハロメタン	0.1 mg/L以下	0.001 mg/L	0.001 mg/L未満	0.008 mg/L
トリクロロ酢酸	0.03 mg/L以下	0.002 mg/L未満	0.002 mg/L未満	0.003 mg/L
ブromジクロロメタン	0.03 mg/L以下	0.001 mg/L未満	0.001 mg/L未満	0.002 mg/L
ブromホルム	0.09 mg/L以下	0.001 mg/L未満	0.001 mg/L未満	0.001 mg/L未満
ホルムアルデヒド	0.08 mg/L以下	0.004 mg/L未満	0.004 mg/L未満	0.004 mg/L未満
亜鉛及びその化合物	1.0 mg/L以下	0.005 mg/L未満	0.005 mg/L未満	0.005 mg/L未満
アルミニウム及びその化合物	0.2 mg/L以下	0.007 mg/L	0.005 mg/L未満	0.039 mg/L
鉄及びその化合物	0.3 mg/L以下	0.005 mg/L未満	0.005 mg/L未満	0.005 mg/L未満
銅及びその化合物	1.0 mg/L以下	0.005 mg/L未満	0.005 mg/L未満	0.005 mg/L未満
ナトリウム及びその化合物	200 mg/L以下	5 mg/L	5 mg/L	7 mg/L
マンガン及びその化合物	0.05 mg/L以下	0.0003 mg/L	0.0003 mg/L未満	0.0003 mg/L未満
塩化物イオン	200 mg/L以下	2 mg/L	2 mg/L	6 mg/L
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300 mg/L以下	67 mg/L	77 mg/L	54 mg/L
蒸発残留物	500 mg/L以下	105 mg/L	117 mg/L	99 mg/L
陰イオン界面活性剤	0.2 mg/L以下	0.02 mg/L未満	0.02 mg/L未満	0.02 mg/L未満
ジエオスミン ※1	0.00001 mg/L以下	0.000001mg/L未満	0.000001mg/L未満	0.000001mg/L未満
2-メチルイソボルネオール ※2	0.00001 mg/L以下	0.000001mg/L未満	0.000001mg/L未満	0.000001mg/L未満
非イオン界面活性剤	0.02 mg/L以下	0.005 mg/L未満	0.005 mg/L未満	0.005 mg/L未満
フェノール類	0.005 mg/L以下	0.0005 mg/L未満	0.0005 mg/L未満	0.0005 mg/L未満
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3 mg/L以下	0.2 mg/L未満	0.2 mg/L未満	0.2 mg/L
pH	5.8以上 8.6以下	7.6	7.7	7.7
味	異常でないこと	0/384(検出回数/検査回数)	0/84(検出回数/検査回数)	0/132 (検出回数/検査回数)
臭	異常でないこと	0/384(検出回数/検査回数)	0/84(検出回数/検査回数)	0/132 (検出回数/検査回数)
色	5 度以下	0.5 度 未満	0.5 度 未満	0.5 度 未満
濁	2 度以下	0.1 度 未満	0.1 度 未満	0.1 度 未満
残留塩素	0.1 mg/L以上	0.32 mg/L	0.27 mg/L	0.33 mg/L

備考

※1 正式名：(4S, 4aS, 8aR)-オクタヒドロ-4, 8a-ジメチルテトラリン-4a(2H)-オール

※2 正式名：1, 2, 7, 7-テトラメチルシロ[2, 2, 1]ヘプタン-2-オール

※ 残留塩素は水質基準項目ではありません。

(4) 給水装置工事の完成検査・漏水調査状況

① 給水装置工事の完成検査受付件数（受水槽以下を含む）

年度 区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
新設工事	3,593 件	3,274 件	3,523 件	2,903 件	3,600 件
改造工事	4,661 件	4,753 件	4,596 件	4,964 件	4,448 件
撤 去	969 件	870 件	921 件	869 件	941 件
計	9,223 件	8,897 件	9,040 件	8,736 件	8,989 件

② 漏 水 調 査

年度 区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
調査場所	静岡駅北部地区、東静岡駅北部地区、西奈地区、羽鳥地区、東静岡駅南部地区、丸子地区、用宗地区、飯田・高部地区、辻・江尻・入江地区、浜田・岡・船越・清水地区、由比地区	静岡駅北部地区、北部地区、西奈地区、安倍口地区、静岡駅南部地区、南部地区、丸子地区、用宗地区、有度地区、辻・江尻・入江地区、浜田・岡・船越・清水地区、三保・折戸・駒越地区、蒲原地区、由比地区	静岡駅北部地区、北部地区、西奈地区、安倍口地区、羽鳥地区、東静岡駅南部地区、丸子地区、用宗地区、飯田・高部地区、辻・江尻・入江地区、浜田・岡・船越・清水地区、袖師・庵原地区、興津・小島・両河内地区、由比地区	静岡駅北部地区、静岡駅南部地区、東静岡駅北部地区、東静岡駅南部地区、北部地区、西奈地区、安倍口地区、羽鳥地区、南部地区、丸子地区、用宗地区、有度地区、飯田・高部地区、三保・折戸・駒越地区、浜田・岡・船越・清水地区、辻・江尻・入江地区、袖師・庵原地区、興津・小島・両河内地区、由比地区、蒲原地区	静岡駅北部地区、静岡駅南部地区、東静岡駅北部地区、東静岡駅南部地区、北部地区、西奈地区、安倍口地区、羽鳥地区、南部地区、丸子地区、用宗地区、有度地区、飯田・高部地区、三保・折戸・駒越地区、浜田・岡・船越・清水地区、辻・江尻・入江地区、袖師・庵原地区、興津・小島・両河内地区、由比地区、蒲原地区	
調査距離	1,145 km	1,565 km	1,450 km	2,214 km	2,214 km	
漏水件数	403 件	622 件	579 件	248 件	274 件	
配水管系	管 体	7 件	13 件	20 件	28 件	35 件
	仕切弁	2 件	5 件	3 件	6 件	6 件
	消火栓	8 件	10 件	10 件	16 件	14 件
	小 計	17 件	28 件	33 件	50 件	55 件
給水管系	分水栓	13 件	9 件	4 件	21 件	9 件
	管 体	224 件	287 件	289 件	153 件	176 件
	止水栓	29 件	31 件	55 件	17 件	14 件
	メーター	109 件	185 件	144 件	2 件	3 件
	宅地内	4 件	82 件	53 件	0 件	15 件
	不用管	7 件	0 件	1 件	5 件	2 件
	その他	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
	小 計	386 件	594 件	546 件	198 件	219 件

(5) 検 針 業 務

検 針 業 務

区 分	内 容	備 考
検 針 方 法	隔 月・委 託	
委 託 人 員	91 名	時間計測業務を含む。 法人1社を含む。
1人1か月 受持件数(平均)	1,870 件	〃

(注) 委託人員は年度末の人員である。

(6) 現行料金表

水道料金 (1か月単位)

令和2年10月1日 (基本料金のみ改定)

(ア) 基本料金 (消費税込み)

メーターの口径	金額
13 mm	770.00 円
20 mm	
25 mm	1,100.00 円
30 mm	2,882.00 円
40 mm	
50 mm	5,764.00 円
75 mm	11,407.00 円
100 mm	20,427.00 円
150 mm	51,722.00 円
200 mm	

(イ) 従量料金 (消費税込み)

令和2年10月1日改定 (基本料金のみ改定し、従量料金は改定しない)

区分	1 m ³ 当たり
10 m ³ までの分	66.00 円
10 m ³ を超え 20 m ³ までの分	117.70 円
20 m ³ を超え 50 m ³ までの分	156.20 円
50 m ³ を超え100 m ³ までの分	181.50 円
100 m ³ を超え500 m ³ までの分	201.30 円
500 m ³ を超える分	214.50 円

(7) ランク別給水件数・水量・料金内訳

①静岡地区

(令和4年度)

区分	延件数	構成比	使用水量	構成比	料金	構成比	1件当たり 平均使用量	1m ³ 当たり 供給単価
m ³	件	%	m ³	%	円	%	m ³	円
0～5	586,834	23.20	1,243,679	2.82	534,082,790	7.62	2.12	429.44
6～10	473,463	18.72	3,591,046	8.14	604,645,173	8.62	7.58	168.38
11～20	725,577	28.68	10,946,599	24.80	1,482,741,951	21.15	15.09	135.45
21～50	687,809	27.19	19,599,032	44.39	2,725,549,471	38.87	28.49	139.07
51～100	39,226	1.55	2,421,571	5.49	381,600,522	5.44	61.73	157.58
101～500	13,996	0.55	2,782,961	6.30	534,117,934	7.62	198.84	191.92
501～ 1,000	1,639	0.06	1,122,326	2.54	230,513,517	3.29	684.76	205.39
1,001～ 2,000	885	0.03	1,196,314	2.71	253,520,636	3.62	1,351.77	211.92
2,001～ 3,000	182	0.01	442,434	1.00	94,567,031	1.35	2,430.96	213.74
3,001～ 4,000	93	0.00	322,474	0.73	69,326,371	0.99	3,467.46	214.98
4,001～ 5,000	50	0.00	225,388	0.51	48,609,204	0.69	4,507.76	215.67
5,001～ 10,000	38	0.00	246,499	0.56	53,709,915	0.77	6,486.82	217.89
10,001以上	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0.00	0.00
計	2,529,792	99.99	44,140,323	99.99	7,012,984,515	100.03	17.45	158.88

②清水地区

(令和4年度)

区分	延件数	構成比	使用水量	構成比	料金	構成比	1件当たり 平均使用量	1m ³ 当たり 供給単価
m ³	件	%	m ³	%	円	%	m ³	円
0～5	284,379	23.25	617,758	2.88	235,423,624	6.99	2.17	381.09
6～10	231,783	18.95	1,771,308	8.25	284,854,996	8.46	7.64	160.82
11～20	343,221	28.07	5,156,878	24.04	694,945,564	20.63	15.02	134.76
21～50	333,438	27.27	9,598,872	44.74	1,332,989,599	39.56	28.79	138.87
51～100	20,454	1.67	1,242,735	5.79	195,591,287	5.81	60.76	157.39
101～500	8,100	0.66	1,310,223	6.11	253,732,230	7.53	161.76	193.66
501～ 1,000	885	0.07	615,582	2.87	127,919,132	3.80	695.57	207.80
1,001～ 2,000	518	0.04	697,438	3.25	147,296,732	4.37	1,346.41	211.20
2,001～ 3,000	60	0.00	147,669	0.69	31,530,028	0.94	2,461.15	213.52
3,001～ 4,000	50	0.00	167,195	0.78	35,957,788	1.07	3,343.90	215.06
4,001～ 5,000	20	0.00	88,585	0.41	19,381,231	0.58	4,429.25	218.79
5,001～ 10,000	8	0.00	43,643	0.20	9,439,851	0.28	5,455.38	216.30
10,001以上	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0.00	0.00
計	1,222,916	99.98	21,457,886	100.01	3,369,062,062	100.02	17.55	157.01

③蒲原地区

(令和4年度)

区分	延件数	構成比	使用水量	構成比	料金	構成比	1件当たり 平均使用量	1m ³ 当たり 供給単価
		%		%		%	m ³	円
0～5	11,534	19.90	18,703	1.52	10,484,467	5.45	1.62	560.58
6～10	7,398	12.77	57,726	4.70	9,673,108	5.03	7.80	167.57
11～20	15,400	26.57	235,689	19.20	32,060,321	16.67	15.30	136.03
21～50	21,513	37.12	647,602	52.74	90,641,322	47.13	30.10	139.96
51～100	1,645	2.84	102,133	8.32	15,875,376	8.25	62.09	155.44
101～500	375	0.65	80,323	6.54	15,677,800	8.15	214.19	195.18
501～ 1,000	60	0.10	46,111	3.76	9,663,555	5.02	768.52	209.57
1,001～ 2,000	30	0.05	39,470	3.21	8,297,951	4.31	1,315.67	210.23
2,001～ 3,000	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0.00	0.00
3,001～ 4,000	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0.00	0.00
4,001～ 5,000	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0.00	0.00
5,001～ 10,000	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0.00	0.00
10,001以上	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0.00	0.00
計	57,955	100.00	1,227,757	99.99	192,373,900	100.01	21.18	156.69

④由比地区

(令和4年度)

区分	延件数	構成比	使用水量	構成比	料金	構成比	1件当たり 平均使用量	1m ³ 当たり 供給単価
		%		%		%	m ³	円
0～5	7,949	22.04	13,499	1.64	7,115,169	5.31	1.70	527.09
6～10	4,659	12.92	35,387	4.30	6,007,958	4.49	7.60	169.78
11～20	9,474	26.27	146,304	17.79	19,828,037	14.80	15.44	135.53
21～50	12,604	34.94	374,384	45.53	52,274,100	39.02	29.70	139.63
51～100	1,032	2.86	63,191	7.69	9,773,867	7.30	61.23	154.67
101～500	264	0.73	58,780	7.15	11,453,242	8.55	222.65	194.85
501～ 1,000	40	0.11	24,763	3.01	5,079,384	3.79	619.08	205.12
1,001～ 2,000	23	0.06	30,911	3.76	6,478,117	4.84	1,343.96	209.57
2,001～ 3,000	8	0.02	17,501	2.13	3,711,019	2.77	0.00	0.00
3,001～ 4,000	2	0.01	8,840	1.08	1,885,444	1.41	4,420.00	213.29
4,001～ 5,000	6	0.02	27,323	3.32	5,828,575	4.35	0.00	0.00
5,001～ 10,000	4	0.01	21,158	2.57	4,516,918	3.37	0.00	0.00
10,001以上	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0.00	0.00
計	36,065	99.99	822,041	99.97	133,951,830	100.00	22.79	162.95

(8) 口径別給水件数・水量・料金内訳

①静岡地区

(令和4年度)

区 分	延 件 数	使 用 水 量	料 金
13 mm	152,098 ^件	2,154,613 ^{m³}	332,799,505 ^円
20 mm	2,208,504	33,117,174	4,967,279,801
25 mm	115,830	3,144,601	532,424,751
40 mm	23,004	2,777,801	553,887,560
50 mm	5,710	1,065,208	223,366,625
75 mm	1,278	949,685	207,644,035
100 mm	314	486,546	107,927,982
150 mm	84	170,198	40,093,201
定期小計	2,506,822	43,865,826	6,965,423,460
随時分	22,986	288,534	50,504,393
減 額	△ 16	△ 14,037	△ 2,943,338
合 計	2,529,792	44,140,323	7,012,984,515

②清水地区

(令和4年度)

区 分	延 件 数	使 用 水 量	料 金
13 mm	189,602 ^件	2,655,446 ^{m³}	397,829,954 ^円
20 mm	930,042	14,231,210	2,088,852,796
25 mm	65,180	1,517,579	254,836,980
30 mm	624	16,009	3,367,164
40 mm	14,604	1,238,920	246,334,985
50 mm	8,468	843,815	174,814,455
75 mm	5,188	561,905	117,637,545
100 mm	232	222,451	50,062,121
150 mm	24	65,843	14,994,046
200 mm	12	11,874	2,982,328
定期小計	1,213,976	21,365,052	3,351,712,374
随時分	8,948	112,705	20,815,870
減 額	△ 8	△ 19,871	△ 3,466,182
合 計	1,222,916	21,457,886	3,369,062,062

③蒲原地区

(令和4年度)

区 分	延 件 数	使 用 水 量	料 金
13 mm	39,978 ^件	718,722 ^{m³}	106,722,741 ^円
20 mm	15,342	301,888	43,838,011
25 mm	1,376	51,660	8,753,341
30 mm	348	8,406	1,825,272
40 mm	372	58,004	11,704,440
50 mm	144	45,617	9,731,852
75 mm	110	37,769	8,662,531
100 mm	0	0	0
定期小計	57,670	1,222,066	191,238,188
随時分	285	5,691	1,135,712
減 額	0	0	0
合 計	57,955	1,227,757	192,373,900

④由比地区

(令和4年度)

区 分	延 件 数	使 用 水 量	料 金
13 mm	26,214 ^件	440,356 ^{m³}	66,100,889 ^円
20 mm	8,392	172,367	25,153,069
25 mm	860	42,085	7,509,738
40 mm	282	52,556	10,578,711
50 mm	132	97,190	20,825,811
75 mm	28	11,320	2,504,645
100 mm	0	0	0
定期小計	35,908	815,874	132,672,863
随時分	157	6,167	1,278,967
減 額	0	0	0
合 計	36,065	822,041	133,951,830

(9) 上下水道お客様サービスセンター受付状況

(令和4年度)

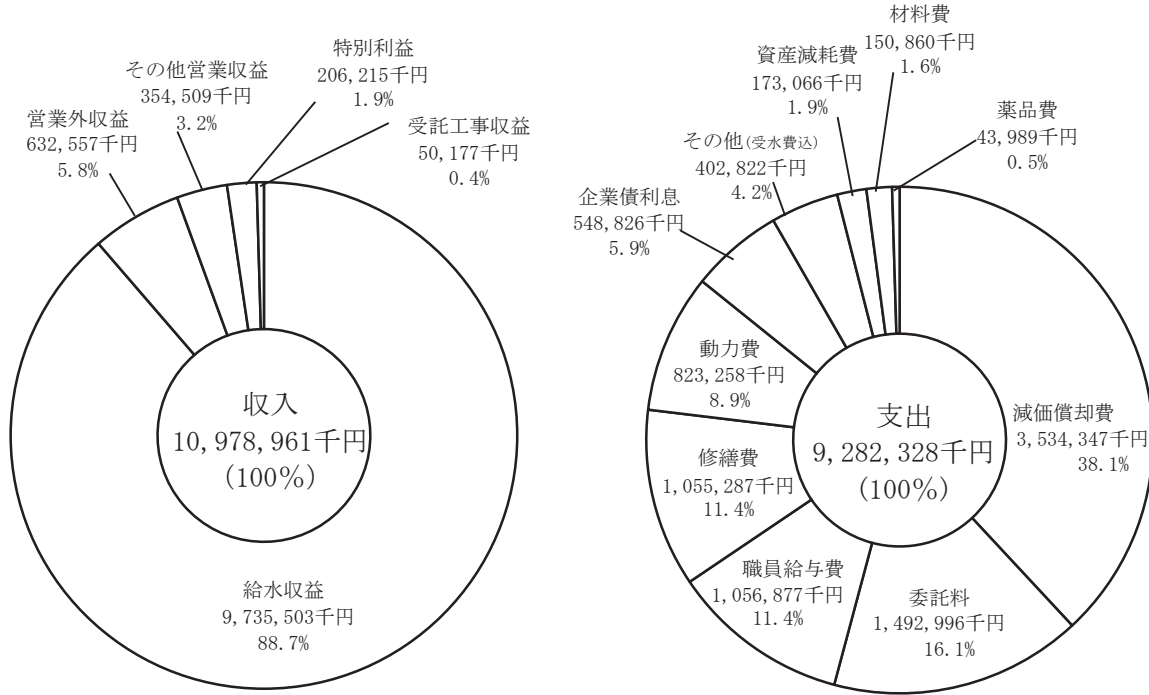
区分 年月	受付状況			
	電話	F A X	メール	受付合計
令和4年4月	5,456	1,264	801	7,521
5月	4,005	970	380	5,355
6月	4,260	1,076	517	5,853
7月	3,850	806	411	5,067
8月	4,120	922	344	5,386
9月	4,970	1,003	427	6,400
10月	4,329	1,100	537	5,966
11月	4,142	877	406	5,425
12月	3,990	840	370	5,200
令和5年1月	4,053	765	502	5,320
2月	4,735	933	773	6,441
3月	8,446	1,584	2,111	12,141
合 計	56,356	12,140	7,579	76,075

5 財 務

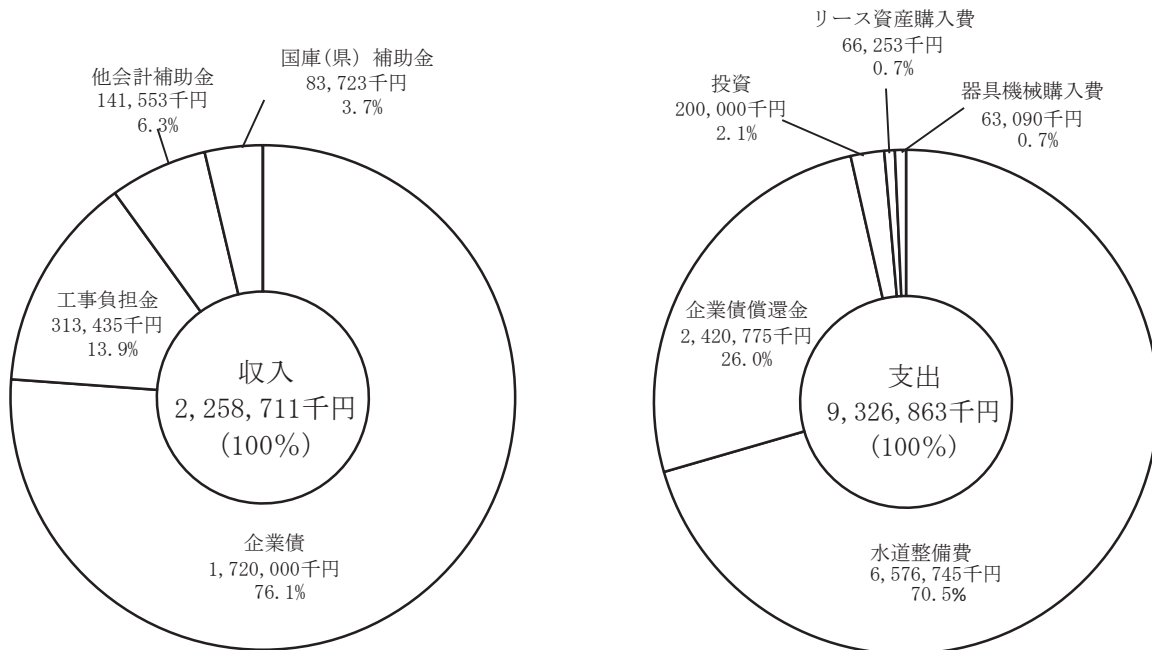
(1) 財務状況の分析

令和4年度

収益的収支（消費税抜き）



資本的収支（消費税込み）



※単位未満四捨五入により合計が一致しない場合がある

(2) 収 益 明 細 (消費税抜き)

科目	年度		年度	
	平成30年度	構成比率	令和元年度	構成比率
	円	%	円	%
営 業 収 益	9,423,191,708	92.9	9,289,102,704	93.0
給 水 収 益	9,029,013,892	89.0	8,945,654,475	89.6
水 道 料 金	9,029,013,892	89.0	8,945,654,475	89.6
受 託 工 事 収 益	50,163,334	0.5	49,392,737	0.5
そ の 他 営 業 収 益	344,014,482	3.4	294,055,492	2.9
営 業 外 収 益	658,132,473	6.5	697,569,950	7.0
受 取 利 息 及 び 配 当 金	6,074,274	0.1	3,719,600	0.1
他 会 計 補 助 金	149,509,623	1.4	141,712,812	1.4
長 期 前 受 金 戻 入	431,312,560	4.3	489,549,242	4.9
補 助 金	0	0.0	0	0.0
雑 収 益	71,236,016	0.7	62,588,296	0.6
特 別 利 益	64,938,418	0.6	0	0.0
固 定 資 産 売 却 益	1,204,890	0.0	0	0.0
過 年 度 損 益 修 正 益	49,615,228	0.5	0	0.0
そ の 他 特 別 利 益	14,118,300	0.1	0	0.0
合 計	10,146,262,599	100.0	9,986,672,654	100.0

令和2年度	構成比率	令和3年度	構成比率	令和4年度	構成比率
円	%	円	%	円	%
9,846,669,867	93.6	10,488,983,444	94.3	10,140,189,292	92.3
9,449,081,256	89.8	10,086,550,458	90.6	9,735,502,939	88.7
9,449,081,256	89.8	10,086,550,458	90.6	9,735,502,939	88.7
50,117,900	0.5	50,344,500	0.5	50,177,300	0.4
347,470,711	3.3	352,088,486	3.2	354,509,053	3.2
654,506,317	6.2	641,790,456	5.7	632,556,741	5.8
5,443,757	0.1	5,763,588	0.1	7,003,720	0.1
142,387,045	1.3	144,543,935	1.3	141,926,212	1.3
440,226,359	4.2	428,526,479	3.7	419,916,066	3.8
0	0.0	0	0.0	100,000	0.0
66,449,156	0.6	62,956,454	0.6	63,610,743	0.6
20,208,299	0.2	0	0.0	206,214,603	1.9
0	0.0	0	0.0	0	0.0
0	0.0	0	0.0	8,186,260	0.1
20,208,299	0.2	0	0.0	198,028,343	1.8
10,521,384,483	100.0	11,130,773,900	100.0	10,978,960,636	100.0

(3) 費用明細(消費税抜き)

科目	年度	平成30年度	構成比率	令和元年度	構成比率
		円	%	円	%
営業費用		7,935,919,235	91.2	8,107,654,588	91.8
原水費		432,556,792	5.0	436,075,853	4.9
浄水費		832,251,379	9.6	801,946,218	9.1
配水費		1,346,945,661	15.4	1,278,154,757	14.5
給水費		852,785,630	9.8	826,842,264	9.4
受託工事費		52,673,280	0.6	54,811,746	0.6
業務費		591,081,400	6.8	594,248,828	6.7
総係費		460,803,712	5.3	627,670,213	7.1
減価償却費		3,135,133,276	36.1	3,223,717,687	36.5
資産減耗費		230,329,005	2.6	262,755,022	3.0
その他営業費用		1,359,100	0.0	1,432,000	0.0
営業外費用		753,536,203	8.7	712,862,752	8.2
支払利息及び 企業債取扱諸費		749,556,528	8.6	701,283,635	8.0
雑支出		3,979,675	0.1	10,534,510	0.1
災害支援費		0	0.0	1,044,607	0.1
特別損失		3,195,874	0.1	0	0.0
固定資産売却損		595,874	0.0	0	0.0
過年度損益修正損		2,600,000	0.1	0	0.0
その他特別損失		0	0.0	0	0.0
合計		8,692,651,312	100.0	8,820,517,340	100.0
当期純利益		1,453,611,287	—	1,166,155,314	—

令和2年度	構成比率	令和3年度	構成比率	令和4年度	構成比率
円	%	円	%	円	%
8,308,299,634	92.4	7,995,456,577	92.7	8,656,437,926	93.3
413,399,040	4.6	435,753,988	5.1	566,828,577	6.1
785,570,229	8.7	765,654,103	8.9	869,732,733	9.4
1,598,557,591	17.8	1,054,002,216	12.2	1,253,093,298	13.5
1,002,515,612	11.1	953,169,183	11.0	1,031,907,614	11.1
46,418,141	0.5	42,474,124	0.5	46,930,114	0.5
646,101,489	7.2	588,476,430	6.8	608,990,309	6.6
409,985,832	4.6	523,838,955	6.1	570,666,198	6.1
3,325,951,536	37.0	3,490,489,823	40.5	3,534,346,543	38.1
78,395,864	0.9	140,141,855	1.6	173,066,040	1.9
1,404,300	0.0	1,455,900	0.0	876,500	0.0
647,738,925	7.3	632,125,112	7.3	625,889,708	6.7
642,475,376	7.1	596,477,911	6.9	548,826,403	5.9
0	0.0	35,647,201	0.4	77,063,305	0.8
5,263,549	0.2	0	0.0	0	0.0
35,286,892	0.3	0	0.0	0	0.0
0	0.0	0	0.0	0	0.0
0	0.0	0	0.0	0	0.0
35,286,892	0.3	0	0.0	0	0.0
8,991,325,451	100.0	8,627,581,689	100.0	9,282,327,634	100.0
1,530,059,032	—	2,503,192,211	—	1,696,633,002	—

(4) 要素別総費用分析表

科目	年度		年度	
	平成30年度	構成比率	令和元年度	構成比率
	円	%	円	%
職員給与費	1,041,156,716	12.0	1,239,492,176	14.1
動力費	560,604,310	6.5	566,349,016	6.4
修繕費	779,554,061	9.0	734,212,951	8.3
材料費	207,302,741	2.4	177,545,120	2.0
薬品費	44,875,875	0.5	47,819,049	0.5
委託料	1,323,963,694	15.2	1,381,238,280	15.7
工事請負費	272,003,167	3.1	161,786,594	1.8
減価償却費	3,135,133,276	36.1	3,223,717,687	36.5
資産減耗費	229,609,585	2.6	262,755,022	3.0
支払利息	749,556,528	8.6	701,283,635	8.0
受水費	0	0.0	0	0.0
その他	348,891,359	4.0	324,317,810	3.7
合計	8,692,651,312	100.0	8,820,517,340	100.0

令和2年度	構成比率	令和3年度	構成比率	令和4年度	構成比率
円	%	円	%	円	%
1,044,351,816	11.6	1,058,193,898	12.3	1,056,877,644	11.4
522,299,540	5.8	569,283,566	6.6	823,257,698	8.9
897,302,645	10.0	930,547,569	10.8	1,055,286,532	11.4
162,525,494	1.8	144,669,970	1.7	150,859,772	1.6
45,425,090	0.5	42,678,907	0.5	43,988,572	0.5
1,520,871,758	16.9	1,334,974,799	15.5	1,492,995,845	16.1
448,734,841	5.0	0	0.0	0	0.0
3,325,951,536	37.0	3,490,489,823	40.5	3,534,346,543	38.1
78,395,864	0.9	140,141,855	1.6	173,066,040	1.9
642,475,376	7.1	596,477,911	6.9	548,826,403	5.9
0	0.0	0	0.0	2,956,066	0.0
302,991,491	3.4	320,123,391	3.6	399,866,519	4.2
8,991,325,451	100.0	8,627,581,689	100.0	9,282,327,634	100.0

(5) 資本的収支計算表（消費税込み）

科 目	年 度		平成30年度		令和元年度	
			円	%	円	%
企 業 債			3,126,000,000	94.1	2,100,000,000	89.3
国 庫 補 助 金			27,583,000	0.8	57,250,000	2.4
他 会 計 補 助 金			86,264,976	2.6	114,924,674	4.9
工 事 負 担 金			65,501,508	2.0	79,354,793	3.4
そ の 他 収 入			16,984,000	0.5	0	0.0
収 入 計			3,322,333,484	100.0	2,351,529,467	100.0
水 道 整 備 費			5,514,205,737	67.8	4,731,033,952	64.5
拡 張 事 業 費			0	0.0	0	0.0
配 水 管 布 設 費			0	0.0	0	0.0
施 設 費			0	0.0	0	0.0
水 源 涵 養 林 取 得 費			0	0.0	0	0.0
器 具 機 械 費			100,334,376	1.2	72,327,672	1.0
リ ー ス 資 産 購 入 費			32,938,280	0.4	41,870,034	0.6
企 業 債 償 還 金			2,283,574,847	28.1	2,292,984,743	31.3
そ の 他 資 本 的 支 出			0	0.0	0	0.0
投 資			199,744,000	2.5	199,328,000	2.6
支 出 計			8,130,797,240	100.0	7,337,544,401	100.0
収 支 差 引			△ 4,808,463,756		△ 4,986,014,934	
補 て ん 財 源	損 益 勘 定 留 保 資 金		2,729,962,663		2,949,130,308	
	消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 資 本 的 収 支 調 整		394,365,277		353,723,336	
	そ の 他		減債積立金 1,684,135,816 建設改良積立金 0 繰越工事資金 0		減債積立金 1,683,161,290 建設改良積立金 0 繰越工事資金 0	

(注) 平成20年度は合併後の由比町分を含む。

令和2年度	構成比率	令和3年度	構成比率	令和4年度	構成比率
円	%	円	%	円	%
2,138,000,000	90.7	2,600,000,000	87.0	1,720,000,000	76.1
19,430,000	0.8	71,000,000	2.4	83,722,990	3.7
128,923,690	5.5	125,524,730	4.2	141,552,672	6.3
70,635,288	3.0	192,010,458	6.4	313,434,882	13.9
0	0.0	0	0.0	0	0.0
2,356,988,978	100.0	2,988,535,188	100.0	2,258,710,544	100.0
3,352,428,507	55.4	4,884,020,095	64.5	6,576,744,494	70.5
0	0.0	0	0.0	0	0.0
0	0.0	0	0.0	0	0.0
0	0.0	0	0.0	0	0.0
0	0.0	0	0.0	0	0.0
96,557,075	1.6	76,214,274	1.0	63,089,644	0.7
61,176,426	1.0	52,746,319	0.7	66,253,101	0.7
2,343,632,302	38.7	2,357,030,008	31.1	2,420,775,271	26.0
0	0.0	0	0.0	0	0.0
198,040,000	3.3	199,980,000	2.7	200,000,000	2.1
6,051,834,310	100.0	7,569,990,696	100.0	9,326,862,510	100.0
△ 3,694,845,332		△ 4,581,455,508		△ 7,068,151,966	
1,957,695,018		3,044,972,454		5,160,009,533	
283,539,027		370,327,740		378,083,401	
減債積立金 1,453,611,287		減債積立金 1,166,155,314		減債積立金 1,530,059,032	
建設改良積立金 0		建設改良積立金 0		建設改良積立金 0	
繰越工事資金 0		繰越工事資金 0		繰越工事資金 0	

(6) 有収水量1立方メートル当たりの原価計算表(消費税抜き)

科 目	年 度	平成30年度		令和元年度	
		金 額	原 価	金 額	原 価
給 料 ・ 手 当		777,810,218	10.94	799,312,088	11.32
法 定 福 利 費		165,281,570	2.32	169,748,837	2.41
賃 金		12,087,003	0.17	15,182,846	0.22
退 職 給 付 金		24,642,037	0.35	195,755,463	2.77
旅 費		1,910,358	0.03	1,650,472	0.02
動 力 費		560,604,310	7.87	566,349,016	8.03
修 繕 費		679,764,827	9.56	644,554,185	9.13
材 料 費		207,302,741	2.91	177,545,120	2.52
薬 品 費		44,516,435	0.63	47,415,228	0.67
路 面 復 旧 費		99,488,950	1.40	89,205,779	1.27
減 価 償 却 費		3,135,133,276	44.08	3,223,717,687	45.68
固 定 資 産 除 却 費		229,609,585	3.23	262,755,022	3.72
た な 卸 資 産 減 耗 費		719,420	0.01	0	0.00
支 払 利 息		749,556,528	10.54	701,283,635	9.94
貸 倒 引 当 金 繰 入 額		12,591,686	0.18	8,457,985	0.12
小 計		6,701,018,944	94.22	6,902,933,363	97.82
被 服 費		708,120	0.01	933,681	0.01
備 消 品 費		40,889,555	0.57	34,883,622	0.49
燃 料 費		4,134,499	0.06	3,540,616	0.05
光 熱 水 費		41,379,763	0.58	37,009,888	0.52
印 刷 製 本 費		2,749,117	0.04	3,157,369	0.04
通 信 運 搬 費		60,046,267	0.84	59,740,875	0.85
負 担 金		38,620,698	0.54	47,032,053	0.67
委 託 料		1,160,010,333	16.31	1,213,611,642	17.20
工 事 請 負 費		272,003,167	3.82	161,786,594	2.29
受 水 費		0	0.00	0	0.00
そ の 他		114,353,880	1.61	101,752,464	1.44
小 計		1,734,895,399	24.38	1,663,448,804	23.56
合 計		8,435,914,343	118.60	8,566,382,167	121.38

令和2年度		令和3年度		令和4年度	
金額	原価	金額	原価	金額	原価
円	円	円	円	円	円
828,644,572	11.59	760,069,365	10.81	781,201,854	11.35
167,176,164	2.34	154,947,150	2.20	152,088,843	2.21
0	0.00	0	0.00	0	0.00
290,171	0.00	103,435,219	1.47	79,312,961	1.15
2,431,153	0.03	2,340,200	0.03	3,458,076	0.05
522,299,540	7.31	569,283,566	8.09	823,257,698	11.96
778,195,117	10.89	847,627,787	12.05	980,878,081	14.25
162,525,494	2.27	144,669,970	2.06	150,859,772	2.19
45,035,404	0.63	42,289,030	0.60	43,599,341	0.63
118,783,510	1.66	82,122,797	1.17	74,084,255	1.08
3,325,951,536	46.54	3,490,489,823	49.62	3,534,346,543	51.34
78,395,864	1.10	140,141,855	1.99	173,066,040	2.51
0	0.00	0	0.00	0	0.00
642,475,376	8.99	596,477,911	8.48	548,826,403	7.97
2,657,621	0.04	10,879,206	0.15	10,503,966	0.15
6,674,861,522	93.39	6,944,773,879	98.72	7,355,483,833	106.84
758,759	0.01	946,390	0.01	709,350	0.01
18,870,062	0.26	21,881,965	0.31	21,320,798	0.31
3,507,300	0.05	3,149,258	0.05	4,812,697	0.07
35,378,669	0.49	37,613,749	0.54	47,492,997	0.69
3,374,385	0.05	3,661,236	0.05	3,689,276	0.05
61,116,819	0.86	62,196,479	0.89	66,901,392	0.97
36,848,499	0.52	29,970,667	0.43	56,038,137	0.82
1,317,662,436	18.44	1,153,732,946	16.40	1,303,892,624	18.94
448,734,841	6.28	0	0.00	0	0.00
0	0.00	0	0.00	2,956,066	0.04
75,103,587	1.05	114,777,330	1.63	152,441,357	2.22
2,001,355,357	28.01	1,427,930,020	20.31	1,660,254,694	24.12
8,676,216,879	121.40	8,372,703,899	119.03	9,015,738,527	130.96

(7) 経営分析表

分析項目		算式	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
構成比率	固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$ (%)	88.85	89.90	89.03	88.36	89.85
	固定負債構成比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{負債資本合計}} \times 100$ (%)	38.00	37.66	37.00	36.43	35.61
	自己資本構成比率	$\frac{\text{資本合計} + \text{繰延収益}}{\text{負債資本合計}} \times 100$ (%)	57.71	58.45	59.03	59.91	60.88
財務比率	固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本合計} + \text{繰延収益}} \times 100$ (%)	153.95	153.80	150.82	147.50	147.57
	固定資産対長期資本比率 (固定長期適合率)	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定負債} + \text{繰延収益} + \text{資本合計}} \times 100$ (%)	92.83	93.53	92.71	91.72	93.11
	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$ (%)	259.93	260.16	276.44	318.11	289.66
	酸性試験比率 (当座比率)	$\frac{\text{現預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$ (%)	243.97	249.47	263.45	288.26	268.85
回転率	自己資本回転率	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均自己資本}}$ (回)	0.14	0.14	0.14	0.15	0.14
	固定資産回転率	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均固定資産}}$ (回)	0.09	0.09	0.09	0.10	0.09
	未収金回転率	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{平均未収金}}$ (回)	5.52	5.45	5.69	5.73	4.41
収益率	総資本利益率	$\frac{\text{当年度純利益}}{\text{平均総資本}} \times 100$ (%)	1.25	0.99	1.29	2.09	1.40
	自己資本利益率	$\frac{\text{当年度純利益}}{\text{平均自己資本}} \times 100$ (%)	2.16	1.71	2.35	3.51	2.31
	営業利益対営業収益率	$\frac{\text{営業利益}}{\text{営業収益}} \times 100$ (%)	15.87	12.79	15.62	23.77	14.63
	総収益対総費用比率 (総収支比率)	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$ (%)	116.72	113.22	117.25	129.01	118.28
	経常収支比率	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$ (%)	116.02	113.22	117.25	129.01	116.06
	営業収益対営業費用比率 (営業収支比率)	$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費}} \times 100$ (%)	118.90	114.74	111.89	131.25	117.20
その他	職員給与対営業収益比率	$\frac{\text{損益勘定職員給与費}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}} \times 100$ (%)	11.11	13.41	11.30	10.14	10.47
	減価償却率	$\frac{\text{当年度減価償却費}}{\text{期末償却資産} + \text{当年度減価償却費}} \times 100$ (%)	3.42	3.47	3.39	3.52	3.51

※総資産＝固定資産＋流動資産＋繰延資産

自己資本＝資本合計＋繰延収益

令和4年度算出基礎 (単位:円)	※参考 (R3)			備 考
	全国平均	都及び政令市の平均		
$\frac{109,673,887,347}{122,069,039,578} \times 100$	88.64	90.74	↓	資産合計(固定資産+流動資産+繰延資産)中の固定資産の割合を示すもので、この比率が大であれば、資本が固定化の傾向にある。一般的に水道事業は、この比率が高い。この比率が低ければ、柔軟な経営が可能となり比率は低いほど良いとされている。
$\frac{43,470,468,679}{122,069,039,578} \times 100$	21.82	19.21	↓	総資本(負債+資本合計)に対する固定負債の割合を示すもので、他人資本への依存度を判断するものである。数値が大きいほど他人資本に依存していることを示し、小さいほど良いとされている。
$\frac{74,319,296,337}{122,069,039,578} \times 100$	73.94	75.32	↑	総資本(負債及び資本)に占める自己資本の割合を示すもので、この比率が大きいほど他人資本の依存度が低く健全経営といえる。水道事業は企業債による資金調達の高依存度、自己資本構成比率は低くなる傾向にあるが、事業経営の安定化を図るためには、自己資本の造成が必要である。
$\frac{109,673,887,347}{74,319,296,337} \times 100$	119.89	120.48	↓ 100%	自己資本がどの程度固定資産に投下されているかを見るもので、この比率が100%以下であれば固定資産への投資が自己資本の枠内におさまっていることになり、100%を超えていれば借入金で設備投資を行っていることになる。数値は小さいほど良好とされている。
$\frac{109,673,887,347}{117,789,765,016} \times 100$	92.58	96.00	↓ 100%	固定資産の調達にどの程度自己資本と固定負債の範囲内で行われてきたのかが示すもので、この比率は100%以下が望ましい。100%を超える場合は、固定資産の一部が一時借入金などの流動負債によって調達されていることを示し、不良債務が発生していることを意味する。
$\frac{12,395,152,231}{4,279,274,562} \times 100$	267.38	169.11	↑ 100%	流動負債に対する流動資産の割合を示すものであり、短期債務に対する支払能力を表している。この比率は大きいほど良好とされており、100%以上であることが必要であり、100%を下回っていれば不良債務が発生していることになる。
$\frac{11,504,924,111}{4,279,274,562} \times 100$	254.12	151.08	↑	企業の支払能力を判断するために使用される財務指標の一つであり、短期債務に対する企業の直接的な支払能力を測定するもので、この比率は、大きいほど良好とされている。適正な比率は、100%以上とされている。
$\frac{10,090,011,992}{73,430,652,512}$	0.12	0.14	↑	自己資本が収益によって何回転(期間中に自己資本の何倍の営業収益があったか)したかを表すもので、この指標は、数値が高いほど自己資本の利用が効率よく活発になされていることを示す。
$\frac{10,090,011,992}{108,335,608,020}$	0.10	0.12	↑	固定資産が収益によって何回転(期間中に固定資産の何倍の営業収益があったか)しているかを表すもので、固定資産がどの程度経営活動に利用されているかどうかを判断する指標である。この数値が高いほど施設などの固定資産が有効に稼働していることを示す。
$\frac{10,090,011,992}{2,289,126,769}$	7.95	10.83	↑	この比率は、未収金に対する営業収益の割合により、未収金の回収状況を判断する指標で、数値が高いほど未収期間が短く、未収金が速く回収されることを示している。
$\frac{1,696,633,002}{121,579,245,004} \times 100$	1.03	1.15	↑	経営する側から総資本(負債+資本合計)の収益性を見るもので、事業の経常的な収益力を総合的に表す指標である。この比率が高いほど、総合的な収益性が高いことになる。
$\frac{1,696,633,002}{73,430,652,512} \times 100$	1.40	1.52	↑	自己資本を活用して、どれだけ効率よく利益をあげているかを測る指標で、数値が大きいほど効率よく利益をあげていることを意味します。
$\frac{1,483,751,366}{10,140,189,292} \times 100$	1.85	6.28	↑	この比率は、営業収益のうちどの程度の割合が利益であるのかを示す指標ものである。比率の値は高いほど良いとされている。この比率が下降傾向にある場合は、収益の増強と費用の削減の両面から経営を見直す必要がある。
$\frac{10,978,960,636}{9,282,327,634} \times 100$	111.50	111.22	↑ 100%	この比率は、損益計算上、総体の収益で総体の費用を賄うことができるかどうかを示すものである。この比率が100%未満の事業は、収益で費用を賄えないことになり、健全経営とは言えない。
$\frac{10,772,746,033}{9,282,327,634} \times 100$	111.50	110.89	↑ 100%	この比率は、経常費用が経常収益によってどの程度賄われているかを示すもので、この比率が高いほど経常利益率が高いことを表し、これが100%未満であることは経常損失が生じていることを意味する。
$\frac{10,090,011,992}{8,609,507,812} \times 100$	101.95	106.81	↑ 100%	この比率は、営業費用が営業収益によってどの程度賄われているかを示すもので、この比率が高いほど営業利益率が良いことを表し、これが100%未満であることは営業損失が生じていることを意味する。
$\frac{1,056,877,644}{10,090,011,992} \times 100$	10.75	12.85	—	営業収益に対する職員給与費の割合を表すもので、職員数や職員給与費の適正水準を判断できます。この比率が高くなると、固定費の割合が増加し、財政硬直化の原因となる。
$\frac{3,534,346,543}{100,590,827,882} \times 100$	4.13	3.88	—	この比率は、償却資産である固定資産のうち、当年度に減価償却される割合がどれくらいかを表すもので、固定資産に投下された資本の回転状況を判断する指標である。数値が高いほど投下資本が貨幣性資産として回収され、資本として内部留保されていることを示す。

※参考 (R3) は「地方公営企業年鑑」より算出した平均値 備考の「↑」は高い方が良い指標。「↓」は低い方が良い指標

(8)企業債現在高

年度	借入先	前年度末残高	当年度借入高	当年度償還高	当年度末残高	前年対比
30年度	財政融資資金	33,783,567,760	3,126,000,000	1,307,930,580	35,601,637,180	105.4
	地方公共団体金融機構	9,515,565,355	0	818,544,267	8,697,021,088	91.4
	静岡銀行	310,100,000	0	128,300,000	181,800,000	58.6
	静岡市農業協同組合	57,900,000	0	28,800,000	29,100,000	50.3
	計	43,667,133,115	3,126,000,000	2,283,574,847	44,509,558,268	101.9
令和元年度	財政融資資金	35,601,637,180	2,100,000,000	1,342,589,504	36,359,047,676	102.1
	地方公共団体金融機構	8,697,021,088	0	841,895,239	7,855,125,849	90.3
	静岡銀行	181,800,000	0	79,400,000	102,400,000	56.3
	静岡市農業協同組合	29,100,000	0	29,100,000	0	0.0
	計	44,509,558,268	2,100,000,000	2,292,984,743	44,316,573,525	99.6
令和2年度	財政融資資金	36,359,047,676	2,138,000,000	1,442,483,786	37,054,563,890	101.9
	地方公共団体金融機構	7,855,125,849	0	817,348,516	7,037,777,333	89.6
	静岡銀行	102,400,000	0	83,800,000	18,600,000	18.2
	計	44,316,573,525	2,138,000,000	2,343,632,302	44,110,941,223	99.5
令和3年度	財政融資資金	37,054,563,890	700,000,000	1,572,649,404	36,181,914,486	97.6
	地方公共団体金融機構	7,037,777,333	0	781,380,604	6,256,396,729	88.9
	静岡銀行	18,600,000	0	3,000,000	15,600,000	83.9
	静岡信用金庫	0	1,900,000,000	0	1,900,000,000	皆増
	計	44,110,941,223	2,600,000,000	2,357,030,008	44,353,911,215	100.6
令和4年度	財政融資資金	36,181,914,486	120,000,000	1,657,976,846	34,643,937,640	95.7
	地方公共団体金融機構	6,256,396,729	0	759,798,425	5,496,598,304	87.9
	静岡銀行	15,600,000	0	3,000,000	12,600,000	80.8
	静岡信用金庫	1,900,000,000	0	0	1,900,000,000	100.0
	しずおか焼津信用金庫	0	1,600,000,000	0	1,600,000,000	皆増
	計	44,353,911,215	1,720,000,000	2,420,775,271	43,653,135,944	98.4



(水のキャラクター しずみい)

(9) 貸借対照表(消費税込み)

(資産の部)

(単位:円)

科目 \ 年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
固定資産	104,422,986,782	105,749,459,084	105,721,972,933	106,997,328,693	109,673,887,347
有形固定資産	103,271,284,072	104,406,196,574	104,188,242,623	105,271,188,583	107,755,317,437
土地	6,409,660,180	6,409,660,180	6,402,892,288	6,412,929,958	6,412,929,958
立木	94,286,562	94,286,562	94,286,562	94,286,562	94,286,562
建物	7,877,855,936	7,762,048,779	7,461,208,914	7,175,451,207	7,118,406,881
構築物	69,739,923,543	70,411,055,526	77,110,233,025	78,176,026,458	79,292,562,543
機械及び装置	9,501,887,151	9,744,450,220	10,002,896,629	9,796,849,283	10,385,645,758
車両運搬具	30,673,942	28,494,223	25,314,396	22,225,807	19,061,232
工具、器具 及び備品	69,786,341	70,784,339	84,561,698	75,760,852	78,804,925
リース資産	79,185,156	211,082,270	148,104,757	198,343,704	180,057,852
建設仮勘定	9,468,025,261	9,674,334,475	2,858,744,354	3,319,314,752	4,173,561,726
無形固定資産	148,514,910	140,514,910	132,514,910	124,514,910	116,514,910
施設利用権	147,200,000	139,200,000	131,200,000	123,200,000	115,200,000
電話加入権	1,314,910	1,314,910	1,314,910	1,314,910	1,314,910
地上権	0	0	0	0	0
投資	1,003,187,800	1,202,747,600	1,401,215,400	1,601,625,200	1,802,055,000
投資有価証券	998,787,800	1,198,347,600	1,396,815,400	1,597,225,200	1,797,655,000
出資金	4,400,000	4,400,000	4,400,000	4,400,000	4,400,000
破産更生債権等	97,326,566	38,719,057	37,534,307	41,987,510	24,042,887
貸倒引当金	-97,326,566	-38,719,057	-37,534,307	-41,987,510	-24,042,887
流動資産	13,109,689,539	11,879,382,909	13,020,368,249	14,092,121,737	12,395,152,231
現金預金	10,522,262,456	9,785,859,464	10,569,677,770	10,967,658,000	8,728,876,190
未収金	1,782,649,758	1,605,551,325	1,838,904,359	1,802,205,617	2,776,047,921
有価証券	0	0	0	0	0
貯蔵品	164,167,325	169,322,120	209,378,120	208,998,120	208,998,120
前払金	640,610,000	318,650,000	402,408,000	1,113,260,000	681,230,000
資産合計	117,532,676,321	117,628,841,993	118,742,341,182	121,089,450,430	122,069,039,578

(負債・資本の部)

(単位：円)

科目 \ 年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
負債	60,762,647,147	59,692,657,505	59,276,097,662	59,120,014,699	58,402,970,845
固定負債	44,657,704,492	44,303,185,749	43,934,271,561	44,117,432,214	43,470,468,679
建設改良等の財源に充てるための企業債	42,216,573,524	41,972,941,223	41,753,911,215	41,933,135,944	41,336,378,830
リース債務	42,442,728	150,969,620	105,484,405	142,394,420	121,067,934
退職給付引当金	1,144,195,394	1,191,542,072	1,087,143,107	1,054,169,016	1,025,289,081
修繕引当金	1,254,492,846	987,732,834	987,732,834	987,732,834	987,732,834
流動負債	5,043,620,082	4,566,168,958	4,710,083,845	4,430,009,530	4,279,274,562
建設改良等の財源に充てるための企業債	2,292,984,744	2,343,632,302	2,357,030,008	2,420,775,271	2,316,757,114
リース債務	32,938,280	61,176,426	45,485,215	64,745,441	66,556,286
未払金	2,548,365,139	1,997,313,362	2,138,992,240	1,788,864,946	1,741,570,387
預り金	57,294,973	52,304,525	52,395,264	45,525,682	46,991,711
預り保証有価証券	0	0	0	0	0
賞与引当金	93,114,599	93,669,098	97,535,541	92,590,495	90,537,009
法定福利費引当金	18,922,347	18,073,245	18,645,577	17,507,695	16,862,055
繰延収益	11,061,322,573	10,823,302,798	10,631,742,256	10,572,572,955	10,653,227,604
長期前受金	20,072,490,534	20,181,107,428	20,408,864,828	20,770,935,845	20,701,880,431
長期前受金収益化累計額	-9,011,167,961	-9,357,804,630	-9,777,122,572	-10,198,362,890	-10,048,652,827
資本	56,770,029,174	57,936,184,488	59,466,243,520	61,969,435,731	63,666,068,733
資本金	49,790,553,262	51,474,689,078	53,157,850,368	54,611,461,655	55,777,616,969
剰余金	6,979,475,912	6,461,495,410	6,308,393,152	7,357,974,076	7,888,451,764
資本剰余金	1,908,567,519	1,908,567,519	1,908,567,519	1,908,567,519	1,908,567,519
受贈財産評価額	1,295,095,860	1,295,095,860	1,295,095,860	1,295,095,860	1,295,095,860
国庫(県)補助金	3,310,881	3,310,881	3,310,881	3,310,881	3,310,881
他会計補助金	22,939,294	22,939,294	22,939,294	22,939,294	22,939,294
他会計負担金	850,200	850,200	850,200	850,200	850,200
工事負担金	586,371,284	586,371,284	586,371,284	586,371,284	586,371,284
その他資本剰余金	-	-	-	-	-
利益剰余金	5,070,908,393	4,552,927,891	4,399,825,633	5,449,406,557	5,979,884,245
減債積立金	1,683,161,290	1,453,611,287	1,166,155,314	1,530,059,032	2,503,192,211
建設改良積立金	0	0	0	0	0
災害準備積立金	150,000,000	150,000,000	150,000,000	150,000,000	150,000,000
水源対策積立金	100,000,000	100,000,000	100,000,000	100,000,000	100,000,000
当年度末処分利益剰余金	3,137,747,103	2,849,316,604	2,983,670,319	3,669,347,525	3,226,692,034
負債・資本合計	117,532,676,321	117,628,841,993	118,742,341,182	121,089,450,430	122,069,039,578

(10) 損益計算書(消費税抜き)

(単位:円)

科目	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
収入		10,146,262,599	9,986,672,654	10,521,384,483	11,130,773,900	10,978,960,636
営業収益		9,423,191,708	9,289,102,704	9,846,669,867	10,488,983,444	10,140,189,292
給水収益		9,029,013,892	8,945,654,475	9,449,081,256	10,086,550,458	9,735,502,939
受託工事収益		50,163,334	49,392,737	50,117,900	50,344,500	50,177,300
その他営業収益		344,014,482	294,055,492	347,470,711	352,088,486	354,509,053
営業外収益		658,132,473	697,569,950	654,506,317	641,790,456	632,556,741
受取利息及び配当金		6,074,274	3,719,600	5,443,757	5,763,588	7,003,720
他会計補助金		149,509,623	141,712,812	142,387,045	144,543,935	141,926,212
長期前受金戻入		431,312,560	489,549,242	440,226,359	428,526,479	419,916,066
補助金		0	0	0	0	100,000
雑収益		71,236,016	62,588,296	66,449,156	62,956,454	63,610,743
特別利益		64,938,418	0	20,208,299	0	206,214,603
支出		8,692,651,312	8,820,517,340	8,991,325,451	8,627,581,689	9,282,327,634
営業費用		7,935,919,235	8,107,654,588	8,308,299,634	7,995,456,577	8,656,437,926
原水費		432,556,792	436,075,853	413,399,040	435,753,988	566,828,577
浄水費		832,251,379	801,946,218	785,570,229	765,654,103	869,732,733
配水費		1,346,945,661	1,278,154,757	1,598,557,591	1,054,002,216	1,253,093,298
給水費		852,785,630	826,842,264	1,002,515,612	953,169,183	1,031,907,614
受託工事費		52,673,280	54,811,746	46,418,141	42,474,124	46,930,114
業務費		591,081,400	594,248,828	646,101,489	588,476,430	608,990,309
総係費		460,803,712	627,670,213	409,985,832	523,838,955	570,666,198
減価償却費		3,135,133,276	3,223,717,687	3,325,951,536	3,490,489,823	3,534,346,543
資産減耗費		230,329,005	262,755,022	78,395,864	140,141,855	173,066,040
その他営業費用		1,359,100	1,432,000	1,404,300	1,455,900	876,500
営業外費用		753,536,203	712,862,752	647,738,925	632,125,112	625,889,708
支払利息及び企業債取扱諸費		749,556,528	701,283,635	642,475,376	596,477,911	548,826,403
雑支出		3,979,675	10,534,510	5,263,549	35,647,201	77,063,305
災害支援費		0	1,044,607	0	0	0
特別損失		3,195,874	0	35,286,892	0	0
過年度損益修正損		2,600,000	0	0	0	0
その他特別損失		595,874	0	35,286,892	0	0
当年度純利益		1,453,611,287	1,166,155,314	1,530,059,032	2,503,192,211	1,696,633,002

(11) 水道料金収納状況

① 4年度までの累計収入

(令和5年3月末現在)

区分 年度	調定額		収入額		未収額		収納率 金額(%)	未納率 金額(%)
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)		
平成28年度	1,792,602	9,775,958,359	1,791,842	9,771,024,623	760	4,933,736	99.95	0.05
平成29年度	1,821,961	9,813,821,460	1,820,277	9,807,558,127	1,684	6,263,333	99.94	0.06
平成30年度	1,842,517	9,746,559,647	1,838,495	9,735,722,819	4,022	10,836,828	99.89	0.11
令和元年度	1,859,670	9,716,539,515	1,856,335	9,705,561,352	3,335	10,978,163	99.89	0.11
令和2年度	1,872,375	10,389,375,131	1,868,913	10,376,604,868	3,462	12,770,263	99.88	0.12
令和3年度	1,890,114	11,091,195,850	1,885,272	11,072,391,364	4,842	18,804,486	99.83	0.17
令和4年度	1,904,251	10,708,372,307	1,584,277	8,916,182,748	319,974	1,792,189,559	83.26	16.74

② 4年度における収入

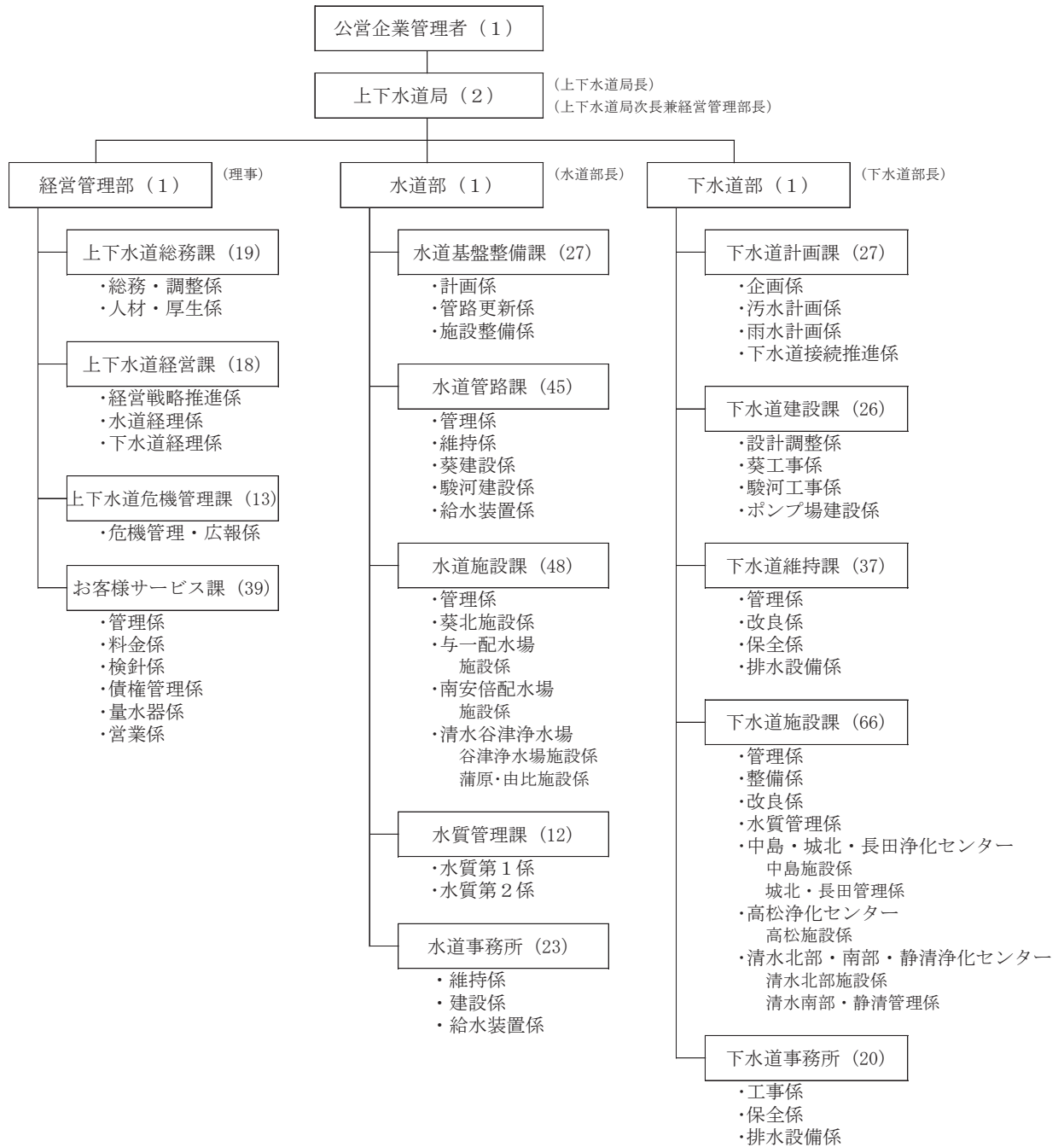
(令和5年3月末現在)

区分 年度	調定額		収入額		未収額		収納率 金額(%)	未納率 金額(%)
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)		
平成27年度 以前	4,546	13,355,368	53	585,270	4,493	12,770,098	4.38	95.62
平成28年度	801	5,175,356	50	268,750	751	4,906,606	5.19	94.81
平成29年度	1,802	6,834,343	118	571,010	1,684	6,263,333	8.36	91.64
平成30年度	4,258	12,063,068	236	1,226,240	4,022	10,836,828	10.17	89.83
令和元年度	3,899	13,401,647	564	2,423,484	3,335	10,978,163	18.08	81.92
令和2年度	4,449	18,869,023	987	6,098,760	3,462	12,770,263	32.32	67.68
令和3年度	204,856	1,143,367,955	200,014	1,124,563,469	4,842	18,804,486	98.36	1.64
令和4年度	1,904,251	10,708,372,307	1,584,277	8,916,182,748	319,974	1,792,189,559	83.26	16.74
計	2,128,862	11,921,439,067	1,786,299	10,051,919,731	342,563	1,869,519,336	84.32	15.68

※調定額は減額及び不納欠損処理をした実調定額

(令和5年4月1日現在)

(1) 組織図



※ 公営企業管理者 1 人、上下水道局長 1 人、上下水道局次長 1 人、
 経営管理部 90 人（うち会計年度任用職員14人）、
 水道部 156 人（うち会計年度任用職員29人）、
 下水道部 177 人（うち会計年度任用職員39人、日本下水道事業団派遣 1 人）
 計 426 人

(2) 経営管理部事務分掌

上下水道総務課

1 職員配置

課長（参与兼務）1人、課長補佐（係長兼務）1人、係長1人、主査7人、主任主事5人、主任主事（再）1人、会計年度任用職員3人 計19人

2 分掌事務

- (1) 組織、人事及び職務権限に関すること。
- (2) 職員の研修その他の能力開発に関すること。
- (3) 政策法務の推進に関すること。
- (4) 儀礼及び交際に関すること。
- (5) 資産の取得、管理及び処分に関すること（他の課かいの所管に属するものを除く。）。
- (6) 管理者の所管に係る情報公開及び個人情報保護に関すること。
- (7) 職員の労務管理に関すること。
- (8) 職員の損害賠償に関すること。
- (9) 職員の給与及び福利厚生に関すること。
- (10) 職員の公務災害補償等に関すること。
- (11) 公印に関すること。
- (12) 条例、規程その他例規の制定及び改廃に関すること。
- (13) 電算処理業務の総括に関すること。
- (14) 工事の請負契約に関すること。
- (15) 建設業関連業務の委託契約に関すること。
- (16) 物品の購入、修理及び加工に関すること（他の課かいの所管に属するものを除く。）。
- (17) 共用車両の処分に関すること。
- (18) 指定給水装置工事事業者の指定等に関すること。
- (19) 下水道排水設備指定工事店の指定等に関すること。
- (20) 公益社団法人日本水道協会に関すること。
- (21) 公益社団法人日本下水道協会に関すること。
- (22) 局内の連絡調整及び取りまとめに関すること。
- (23) 他の執行機関との連絡調整に関すること。
- (24) 部の庶務に関すること。

上下水道経営課

1 職員配置

課長 1 人、課長補佐(係長兼務) 1 人、主幹(係長兼務) 1 人、主幹(副主幹兼務) 1 人、係長 1 人、主査 5 人、主任主事 5 人、主事 1 人、会計年度任用職員 2 人
計 18 人

2 分掌事務

- (1) 政策の統括及び総合調整に関すること。
- (2) 総合計画の策定及び進行管理に関すること。
- (3) 経営分析及び評価に関すること。
- (4) 上下水道事業経営協議会に関すること。
- (5) 行財政改革に関すること。
- (6) 予算、決算、企業債及び財政計画に関すること。
- (7) 財務及び経理に関すること。
- (8) 貯蔵品の検査に関すること。
- (9) 貯蔵品の購入、出納及び保管に関すること。
- (10) 公金取扱金融機関に関すること。
- (11) 水道料金及び下水道使用料の調査、分析及び改定に関すること。
- (12) 資産の取得、管理及び処分に係る固定資産台帳の処理に関すること。
- (13) 物品(車両を除く。)の売払いに関すること。

上下水道危機管理課

1 職員配置

課長 1 人、係長 1 人、副主幹 2 人、主査 3 人、主任主事 3 人、主任技師 1 人、会計年度任用職員 2 人 計 13 人

2 分掌事務

- (1) 危機管理に関すること。
- (2) 防災計画の統括に関すること。
- (3) 広報及び広聴に関すること。
- (4) 上下水道局庁舎の維持管理に関すること。

お客様サービス課

1 職員配置

課長 1 人、課長補佐（係長兼務） 1 人、係長 5 人、副主幹 1 人、主査 7 人、主任主事 1 3 人、主事 5 人、主任技手（再短） 1 人、会計年度任用職員 5 人 計 3 9 人

2 分掌事務

- (1) 水道及び下水道の使用についての業務手続に関すること。
- (2) 水道料金及び下水道使用料のシステムの開発、運用及び管理に関すること。
- (3) 水道料金、下水道使用料等の収納事務に関すること。
- (4) 収納金の収入整理に関すること。
- (5) 検針及び徴収の委託業務に関すること。
- (6) 水道及び下水道の開始、中止及び廃止の受付等に関すること。
- (7) 使用水量の計量及び認定並びに排出量の計測に関すること。
- (8) 水道料金及び下水道使用料の滞納整理に関すること。
- (9) 給水の停止の決定に関すること。
- (10) 水道メーター等の取付け、取替え及び取外しに関すること。
- (11) 下水道事業受益者負担金の賦課及び徴収に関すること。
- (12) 下水道事業区域外流入分担金の賦課及び徴収に関すること。

(3) 水道部事務分掌

水道基盤整備課

1 職員配置

課長（参与兼務）1人、参事（課長補佐兼務）1人、主幹（係長兼務）1人、係長1人、主査8人、主任技師9人、技師4人、会計年度任用職員2人 計27人

2 分掌事務

- (1) 水道に係る政策の企画及び調査に関すること。
- (2) 水道事業計画の策定に関すること（水道施設課の所管に属するものを除く）。
- (3) 水道事業に係る施設又は設備の維持更新計画及びこれに基づく資産管理の推進に関すること。
- (4) 葵区の一部区域を除く水道施設（水道管路を除く。以下同じ。）及び水道管路（口径300ミリメートル以下の配水施設を除く。次号において同じ。）の調査、設計及び施工に関すること。
- (5) 葵区の一部区域を除く水道施設及び水道管路に係る用地の取得に関すること。
- (6) 水道マッピングシステムに関すること。
- (7) 部の庶務に関すること。

水道管路課

1 職員配置

課長1人、担当課長（係長兼務）1人、課長補佐（係長兼務）1人、主幹（係長兼務）1人、係長2人、副主幹1人、主査7人、主任主事1人、主任技師7人、技師7人、主任指導員技手1人、主任技手（再短）3人、会計年度任用職員12人 計45人

2 分掌事務

- (1) 葵区の一部区域を除く水道管路（口径300ミリメートル以下の配水施設に限る。次号において同じ。）の調査、設計及び施工に関すること。
- (2) 葵区の一部区域を除く水道管路に係る用地の取得に関すること。
- (3) 葵区の一部区域を除く水道管路の維持管理に関すること。
- (4) 葵区の一部区域を除く消火栓の維持管理に関すること。
- (5) 葵区の一部区域を除く漏水防止対策に関すること。
- (6) 葵区の一部区域を除く緊急給水に関すること。
- (7) 水道業務無線に関すること。
- (8) 給水装置工事の設計審査及び工事検査に関すること。
- (9) 指定給水装置工事事業者の技術指導及び工事監督に関すること。

- (10) 給水台帳の整備保管に関すること。
- (11) 貯水槽水道の指導及び台帳整理に関すること。
- (12) 建築確認申請における中高層建築物の給水計画の確認に関すること。
- (13) 上記(7)を除く事務の総括及び当該事務についての水道事務所との総合調整に関すること。

水道施設課

1 職員配置

課長 1 人、担当課長（場長兼務） 1 人、担当課長 1 人、課長補佐（係長兼務） 1 人、場長（係長兼務） 1 人、場長（再）（係長兼務） 1 人、主幹（係長兼務） 1 人、係長 2 人、主査 10 人、主査（併任） 1 人、主査（再短） 1 人、主任主事 1 人、主任技師 12 人、主事 1 人、技師 3 人、会計年度任用職員 10 人 計 48 人

2 分掌事務

- (1) 水道施設及び葵区の一部区域の水道管路の維持管理に関すること。
- (2) 葵区の一部区域の水道施設及び水道管路の調査、設計及び施工に関すること。
- (3) 葵区の一部区域の水道施設及び水道管路に係る用地の取得に関すること。
- (4) 水道事業計画の実施計画（葵区の一部区域の水道施設及び水道管路に限る。）に関すること。
- (5) 簡易水道事業に係る給水に関すること。（予算の執行に関するものを除く。）
- (6) 簡易水道事業に係る簡易水道施設の整備改良及び維持管理に関すること。（予算の執行に関するものを除く。）
- (7) 葵区の一部区域の消火栓の維持管理に関すること。
- (8) 葵区の一部区域の漏水防止対策に関すること。
- (9) 葵区の一部区域の緊急給水に関すること。

水質管理課

1 職員配置

課長 1 人、課長補佐（係長兼務） 1 人、主幹（係長兼務） 1 人、副主幹 2 人、主査 1 人、主任薬剤師 1 人、主任技師 2 人、技師 1 人、薬剤師 1 人、会計年度任用職員 1 人 計 12 人

2 分掌事務

- (1) 水道の水質検査に関すること。
- (2) 水源の水質監視に関すること。

水道事務所

1 職員配置

所長 1 人、所長補佐（係長兼務） 1 人、主幹（係長兼務） 1 人、係長 1 人、副主幹 1 人、主査 5 人、主査（再） 1 人、主任技師 2 人、技師 4 人、主任技能士（再） 2 人、会計年度任用職員 4 人 計 23 人

2 分掌事務

下記のすべては清水区の区域に係るものに限る。

- (1) 給水装置工事の設計審査及び工事検査に関する事。
- (2) 指定給水装置工事事業者の技術指導及び工事監督に関する事。
- (3) 給水台帳の整備保管に関する事。
- (4) 貯水槽水道の指導及び台帳整理に関する事。
- (5) 建築確認申請における中高層建築物の給水計画の確認に関する事。
- (6) 水道管路の調査、設計及び施工に関する事。
- (7) 水道管路に係る用地の取得に関する事。
- (8) 水道管路の維持管理に関する事。
- (9) 消火栓の維持管理に関する事。
- (10) 漏水防止対策に関する事。
- (11) 緊急給水に関する事。

第2編 静岡市水道料金の変遷



(水のキャラクター しずみい)

1 水道料金の変遷

(1) 消費税率10%引上げ後の水道料金 (1か月単位)

令和元年10月使用分から令和2年9月使用分まで

(ア) 基本料金 (消費税込み)

メーターの口径	金額
13 mm	418.00 円
20 mm	
25 mm	682.00 円
30 mm	2,101.00 円
40 mm	
50 mm	3,113.00 円
75 mm	7,766.00 円
100 mm	13,222.00 円
150 mm	28,919.00 円
200 mm	

(イ) 従量料金 (消費税込み)

区分	1 m ³ 当たり
10 m ³ までの分	66.00 円
10 m ³ を超え 20 m ³ までの分	117.70 円
20 m ³ を超え 50 m ³ までの分	156.20 円
50 m ³ を超え100 m ³ までの分	181.50 円
100 m ³ を超え500 m ³ までの分	201.30 円
500 m ³ を超える分	214.50 円

(2) 消費税率8%引上げ後の水道料金 (1か月単位)

平成26年4月使用分から令和元年9月使用分まで

(ア) 基本料金 (消費税込み)

メーターの口径	金額
13 mm	410.40 円
20 mm	
25 mm	669.60 円
30 mm	2,062.80 円
40 mm	
50 mm	3,056.40 円
75 mm	7,624.80 円
100 mm	12,981.60 円
150 mm	28,393.20 円
200 mm	

(イ) 従量料金 (消費税込み)

区分	1 m ³ 当たり
10 m ³ までの分	64.80 円
10 m ³ を超え 20 m ³ までの分	115.56 円
20 m ³ を超え 50 m ³ までの分	153.36 円
50 m ³ を超え100 m ³ までの分	178.20 円
100 m ³ を超え500 m ³ までの分	197.64 円
500 m ³ を超える分	210.60 円

(3) 水道料金一元化後の水道料金 (1か月単位)

平成20年6月使用分から平成26年3月使用分まで (※由比地区は平成20年11月使用分から)

(ア) 基本料金 (消費税込み)

メーターの口径	金額
13 mm	399.00 円
20 mm	
25 mm	651.00 円
30 mm	2,005.50 円
40 mm	
50 mm	2,971.50 円
75 mm	7,413.00 円
100 mm	12,621.00 円
150 mm	27,604.50 円
200 mm	

(イ) 従量料金 (消費税込み)

区分	1 m ³ 当たり
10 m ³ までの分	63.00 円
10 m ³ を超え 20 m ³ までの分	112.35 円
20 m ³ を超え 50 m ³ までの分	149.10 円
50 m ³ を超え100 m ³ までの分	173.25 円
100 m ³ を超え500 m ³ までの分	192.15 円
500 m ³ を超える分	204.75 円

(4) 静岡地区

区分	計 量 制																	改正年月日					
	専 用 栓											共用給水		連用給水		特別給水							
	家事用		営業用			官公署団体用			浴場営業用			基本料金	水量	基本料金	水量	基本料金	水量						
	基本料金	水量	基本料金	水量	超過料金	基本料金	水量	超過料金	基本料金	水量	超過料金												
昭和8年10月～13年3月	円	m ³	円	円	m ³	円	円	m ³	円	円	m ³	円	円	m ³	円	円	m ³	円	円	m ³	円	昭和年月日	
	0.75	10	0.06	0.75	10	0.06	1	20	0.035	3	100	0.025								50	0.07	8.10.16	
13年4月～21年3月	0.75	10	0.06	0.75	10	0.06	1	20	0.035	3	100	0.025	0.25	6	0.035					4	50	0.07	13.4.1
21年4月～22年3月	2.50	8	0.20	2.50	8	0.20	5	20	0.15	10	100	0.06	0.70	5	0.10					20	30	0.30	21.4.1
22年4月～22年7月	5	8	0.40	5	8	0.40	10	20	0.30	20	100	0.10	1.40	5	0.20					40	30	0.60	22.4.1
22年8月～23年3月	10	8	1	10	8	1	20	20	1	50	100	0.30	3	5	0.50					100	30	1.50	22.8.1
23年4月～23年7月	20	8	2	20	8	2	40	20	2	100	100	1	5	5	1					150	30	3	23.4.1
23年8月～24年3月	30	8	5	30	8	5	80	20	6	300	100	4	10	5	3					300	20	15	23.8.1
24年4月～24年9月	37	8	5	37	8	5	94	20	5.5	300	100	4	10	5	3					300	20	15	24.4.1
24年10月～26年2月	40	8	6	150	20	10	120	20	7	400	100	5	15	5	4	37	8	5	450	20	20	24.10.1	
26年3月～27年3月	48	8	7	50	8	12	120	20	7	400	100	5	15	5	4	37	8	5	450	20	20	26.3.1	
27年4月～29年5月	60	8	8	60	8	15	160	20	10	450	100	6	20	5	5	45	8	6	600	20	25	27.4.1	
29年6月～36年3月	75	8	10	75	8	15	200	20	12	500	100	7	25	5	6	60	8	7	700	20	30	29.6.1	
36年4月～40年3月	90	8	12	90	8	18	240	20	15	600	100	8	30	5	7	75	8	8	850	20	35	36.4.1	
40年4月～48年9月	125	8	20	125	8	30	300	20	25	900	100	12	45	5	10	100	8	12	1,250	20	55	40.4.1	
48年10月～50年12月	従 量 制 へ 移 行																	48.10.1					
	基本料金			従量料金（1立方メートルにつき）																			
	10 m ³ まで	ただし	10 m ³ をこえ	20 m ³ をこえ	50 m ³ をこえ	100 m ³ をこえ	500 m ³ をこえ	500 m ³ をこえる分															
	200円	5 m ³ までは	20 m ³ まで	50 m ³ まで	100 m ³ まで	500 m ³ まで	50円																
		150円	30円	35円	40円	45円																	
51年1月～56年3月	330	250	50	58	66	75	75																
56年4月～59年3月	450	340	70	81	93	106	110																
59年4月～平成5年3月	520	400	81	94	108	123	128																
5年4月～9年3月	670	530	106	124	143	164	171																
9年4月～13年3月	口 径 別 料 金 へ 移 行																	9.4.1					
	基本料金							従量料金（1立方メートルにつき）															
	13・20mm	25mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	10 m ³ まで	10 m ³ をこえ	20 m ³ をこえ	50 m ³ をこえ	100 m ³ をこえ	500 m ³ をこえる分										
	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	
	360	570	1,790	2,640	6,610	11,250	24,620	59	106	142	166	183	195										
13年4月～20年5月	430.50	693.00	2,163.00	3,202.50	8,011.50	13,639.50	29,841.00	67.20	120.75	160.65	186.90	206.85	220.50										

- ※ 平成元年4月から基本料金と従量料金との合計額に100分の103を乗じて得た額（その額に1円未満の端数が生じたときは、これを切り捨てた額）
- ※ 平成9年4月から基本料金と従量料金との合計額に100分の105を乗じて得た額（その額に1円未満の端数が生じたときは、これを切り捨てた額）
- ※ 平成16年4月から、消費税込みの総額表示

メーター使用料

区 分	量水器口径 (mm)									改正年月日
	13	16	20	25	30	40	50	75	100	
昭和	円	円	円	円	円	円	円	円	円	昭和年月日
8年10月～13年 3月	0.15	0.20	0.25	0.45	0.70	0.85	1.70	2.50	3.50	8.10.16
13年 4月～21年 3月	0.15	0.20	0.25	0.45	0.70	0.85	1.70	2.50	3.50	13.4.1
21年 4月～22年 3月	無料	無料	1	1.80	削除	3.50	6.50	9	14	21.4.1
22年 4月～22年 7月	無料	無料	2.50	3		10	18	20	31	22.4.1
22年 8月～23年 3月	3	3	4	6		15	25	40	45	22.8.1
23年 4月～23年 7月	5	7	9	10		30	65	100	120	23.4.1
23年 8月～24年 3月	10	14	17	20		45	90	130	170	23.8.1
24年 4月～24年 9月	10	10	17	20		45	80	130	170	24.4.1
24年10月～26年 2月	10	13	17	20		50	100	150	200	24.10.1
26年 3月～27年 3月	10	14	17	20		50	100	150	200	26.3.1
27年 4月～29年 5月	15	20	25	30		100	100	200	250	27.4.1
29年 6月～36年 3月	15	20	25	30		100	150	200	250	29.6.1
36年 4月～40年 3月	20	30	35	40		100	300	350	400	36.4.1
40年 4月～48年 9月	20	30	35	40		100	300	350	400	40.4.1
48年10月～	従量別料金体系に移行（昭和48.10.1）した際、メーター使用料は廃止した。									48.10.1

料金表

水道料金 (1か月単位)

平成13年4月使用分から平成20年5月使用分まで

(ア) 基本料金 (消費税込み)

メーターの口径	金額
13 mm	430.50 円
20 mm	
25 mm	693.00 円
40 mm	2,163.00 円
50 mm	3,202.50 円
75 mm	8,011.50 円
100 mm	13,639.50 円
150 mm	29,841.00 円

(イ) 従量料金 (消費税込み)

区分	1 m ³ 当たり
10 m ³ までの分	67.20 円
10 m ³ を超え 20 m ³ までの分	120.75 円
20 m ³ を超え 50 m ³ までの分	160.65 円
50 m ³ を超え100 m ³ までの分	186.90 円
100 m ³ を超え500 m ³ までの分	206.85 円
500 m ³ を超える分	220.50 円

(5) 清水地区

NO.1

改正年月		昭和7年	昭和8年	昭和19年	昭和21年	昭和22年	昭和22年	昭和23年	昭和24年	昭和24年	昭和26年	昭和29年
種別	料金	4月	3月	3月	1月	4月	10月	7月	2月	9月	11月	4月
家事専用	基本水量								10m ³	10m ³	10m ³	同左
	基本料金	—	—	—	—	—	—	—	50円	60円	80円	
家事共用	基本水量								10m ³	10m ³	10m ³	同左
	基本料金	—	—	—	—	—	—	—	30円	36円	60円	
営業用	基本水量	10m ³	同左	10m ³	10m ³	10m ³	10m ³	10m ³	10m ³	10m ³	10m ³	同左
	基本料金	1.40円	同左	1.40円	4.20円	8.40円	16.8円	33円	80円	100円	100円	
湯屋用	基本水量	100m ³	同左	100m ³	100m ³	100m ³	100m ³	100m ³	100m ³	100m ³	100m ³	同左
	基本料金	6.50円	同左	同左	20円	40円	80円	160円	350円	400円	500円	
官公署・学校用	基本水量	10m ³	同左	10m ³	10m ³	10m ³	10m ³	10m ³	20m ³	20m ³	20m ³	同左
	基本料金	1.30円	同左	同左	4円	8円	16円	30円	47円	120円	160円	
工場用	基本水量	10m ³	同左	10m ³	10m ³	10m ³	10m ³	10m ³	50m ³	50m ³	50m ³	1,000m ³
	基本料金	1.50円		同左	5円	10円	20円	40円	250円	300円	360円	7,000円
	基本料金	7銭		10銭	45銭	90銭	1.80円	5円	500m ³	6円	7.20円	1,000~
	基本料金	6銭		9銭	40銭	80銭	1.60円	4円	500~	4円	5円	10,000m ³
工場用	超過料金	5銭	8銭	35銭	70銭	1.40円	3円	1,000m ³	4円	5円	6円	10,000m ³
	超過料金	4銭	7銭	30銭	60銭	1.20円	2円	1,000m ³ 以上	3円	4円	4.80円	以上
	超過料金	4銭	7銭	30銭	60銭	1.20円	2円	1,000m ³ 以上	3円	4円	4.80円	4円
	超過料金	4銭	7銭	30銭	60銭	1.20円	2円	1,000m ³ 以上	3円	4円	4.80円	4円
噴水・池泉 娯楽・その他	基本水量	10m ³	同左	10m ³	10m ³	10m ³	10m ³	同左	10m ³	10m ³	同左	同左
	基本料金	25銭	同左	3円	12円	24円	48円	同左	100円	150円	同左	
工事・その他 一時用	基本水量	10m ³	同左	10m ³	10m ³	10m ³	10m ³	同左	10m ³	10m ³	同左	同左
	基本料金	2.80円	同左	2.80円	8.50円	17円	34円	同左	105円	150円	同左	
日本平給水	基本水量											—
	基本料金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
定額専用	基本 人員1人	1.20円	同左	1.60円	5円	10円	20円	40円	50円	80円	110円	同左
	増 給水口1個	15銭	同左	15銭	50銭	1円	2円	4円	12円	20円	20円	
定額共用	基本 人員1人	60銭	同左	80銭	2.50円	5円	10円	20円	—	—	—	—
	増 給水口1個	10銭	同左	10銭	30銭	60銭	1.20円	3円	—	—	—	
船舶給水	基本水量	10m ³	10m ³	10m ³	1m ³	1m ³	1m ³	1m ³	5m ³	1m ³	1m ³	1m ³
	直接給水	15銭	30銭	30銭	1円	2円	5円	10円	100円	25円	30円	45円
	運搬給水	30銭	40銭	55銭	1.80円	4円	10円	20円	200円	50円	60円	90円
船舶給水	時間外	5割	15銭	20銭	70銭	—	—	—	20円	5割	5割	5割
	時間外	5割	15銭	20銭	70銭	—	—	—	20円	5割	5割	5割
防火水槽 呑 その他	基本水量											—
	基本料金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
消火栓給水	1装置 15分毎	2円	同左	4円	12円	30円	同左	60円	150円	同左	同左	—
船舶給水	自動販売機 給水											

改正年月		昭和30年	昭和32年	昭和32年	昭和35年	昭和36年	昭和37年	昭和38年	昭和41年	昭和43年	昭和49年	昭和50年
種別	料金	5月	4月	12月	4月	4月	4月	4月	4月	10月	4月	4月
家事専用	基本水量	10m ³					10m ³		10m ³	8m ³ 160円		
	基本料金	100円	同左	同左	同左	同左	120円	同左	160円	10m ³ 200円	同左	同左
	超過1m ³ につき	12円					15円		23円	29円		
家事共用	基本水量	10m ³					10m ³		10m ³			
	基本料金	80円	同左	同左	同左	同左	100円	同左	130円	—	—	—
	超過1m ³ につき	8円					10円		15円			
営業用	基本水量	10m ³					10m ³		10m ³	10m ³		
	基本料金	120円	同左	同左	同左	同左	145円	同左	160円	200円	同左	同左
	超過1m ³ につき	18円					20円		30円	35円		
湯屋用	基本水量	100m ³					100m ³		100m ³	100m ³		
	基本料金	600円	同左	同左	同左	同左	720円	同左	950円	1,190円	同左	同左
	超過1m ³ につき	8円					10円		15円	20円		
官公署・学校用	基本水量	20m ³					20m ³		10m ³	100m ³		
	基本料金	200円	同左	同左	同左	同左	245円	同左	160円	2,000円	同左	同左
	超過1m ³ につき	12円					15円		23円	30円		
工場用	基本水量	1,000m ³ 8,000円	1,000m ³ 8,000円				1,000m ³ 8,000円	1,000m ³ 10,000円	1,000m ³ 12,000円	1,000m ³ 16,000円		
	基本料金	1,000~ 10,000m ³ 5.80円	1,000~ 10,000m ³ 7円	同左	同左					営業用へ	—	—
	超過料金	10,000m ³ 4.80円	10,000m ³ 6円				1,000m ³ 以上 8円	同左 10円	同左 12円	同左 20円		
噴水・池泉 娯楽・その他	基本水量	10m ³					10m ³		10m ³	10m ³		
	基本料金	180円	同左	同左	同左	同左	200円	同左	300円	380円	同左	同左
	超過1m ³ につき	40円					50円		80円	100円		
工事・その他 一時用	基本水量	10m ³					10m ³		10m ³	10m ³		
	基本料金	180円	同左	同左	同左	同左	200円	同左	300円	380円	同左	同左
	超過1m ³ につき	28円					30円		50円	60円		
日本平給水	基本水量			10m ³			10m ³		10m ³			
	基本料金	—	—	600円	同左	同左	720円	同左	950円	同左	同左	同左
	超過1m ³ につき			72円			85円		130円			
定額専用	基本 人員1人	130円	同左	同左	同左	同左	160円	同左	250円	310円	同左	同左
	増 給水口1個	25円					30円		60円	80円		
定額共用	基本 人員1人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	増 給水口1個											
船舶給水	基本水量	1m ³			1m ³ 45円		1m ³ 45円		1m ³ 70円	1m ³ 80円	15m ³	15m ³
	直接給水	45円	同左	同左	20m ³		20m ³		20m ³	20m ³	2,400円	4,650円
	運搬給水 時間外	90円			1,800円	同左	2,000円	同左	2,800円	3,000円	超過160円 60m ³	超過310円 60m ³
防火水槽 呑 その他	基本水量	100m ³			規定区域外		同左		15円	15円	18,000円	28,800円
	基本料金	50円	同左	同左	10円加算		同左		5割	5割	超過300円	2割
	超過1m ³ につき	6円			時間外5割		同左					
消火栓給水	1装置 15分毎	180円	—	—	—	—	—	—	—	—	—	公共私設 岸壁給水 15m ³
	船舶給水							1回 1m ³ 毎 50円	同左 70円			3,150円 超過210円

改正年月		昭和51年		昭和57年		平成4年	平成9年	
種別	料金	4月		4月		4月	4月	
家事用	基本料金 10m ³ まで	330円		430円		530円	650円	682.50円
		10m ³ 以上	400円					
	超過料金 (1m ³ につき)	11m ³ ~20m ³	60円	11m ³ ~20m ³	80円	90円	110円	115.50円
		21m ³ ~50m ³	70円	21m ³ ~50m ³	90円	105円	130円	136.50円
		51m ³ ~100m ³	80円	51m ³ ~100m ³	100円	120円	150円	157.50円
	101m ³ 以上	90円	101m ³ ~500m ³	110円	135円	175円	183.75円	
			501m ³ 以上	120円	150円	200円	210.00円	
業務用	基本料金 10m ³ まで	400円		520円		600円	720円	756.00円
		11m ³ 以上	450円					
	超過料金 (1m ³ につき)	11m ³ ~20m ³	80円	11m ³ ~20m ³	100円	110円	130円	136.50円
		21m ³ ~50m ³	90円	21m ³ ~50m ³	115円	130円	155円	162.75円
		51m ³ ~100m ³	110円	51m ³ ~100m ³	130円	150円	180円	189.00円
	101m ³ 以上	120円	101m ³ ~500m ³	145円	170円	210円	220.50円	
			501m ³ 以上	160円	190円	235円	246.75円	
工事・その他 一時用	基本料金 10m ³ まで	1,000円		1,250円		—	—	—
	超過料金 (1m ³ につき)	200円		11m ³ ~20m ³	250円	—	—	—
日本平 観光地給水	基本料金 10m ³ まで	1,500円		1,500円		1,460円	同左	1,533.00円
	超過料金 (1m ³ につき)	11m ³ ~1,000m ³	200円	11m ³ ~1,000m ³	200円	195円	同左	204.75円
		1,001m ³ 以上	250円	1,001m ³ 以上	250円	240円	同左	252.00円
船舶給水	基本料金 15m ³ まで	6,000円		4,500円		4,350円	同左	4,567.50円
		超過	400円					
		60m ³ まで	36,000円					
	超過	600円						
	15m ³ まで	4,500円						
	超過	300円						
	超過料金 (1m ³ につき)			16m ³ 以上	300円	290円	同左	304.50円

※平成元年4月から基本料金と超過料金との合計額に100分の103を乗じて得た額(その額に1円未満の端数が生じたときは、これを切り捨てた額)

※平成9年4月から基本料金と超過料金との合計額に100分の105を乗じて得た額(その額に1円未満の端数が生じたときは、これを切り捨てた額)

※平成16年4月から、消費税込みの総額表示

料金表

水道料金（1か月単位）

平成9年4月使用分から平成20年5月使用分まで

(ア) 給水料金（消費税込み）

用途	料金区分		超 過 料 金	
	水 量	料 金	水 量	料金(1m ³ につき)
家事用	10m ³ まで	682.50円	10m ³ を超え 20m ³ まで	115.50円
			20m ³ を超え 50m ³ まで	136.50円
			50m ³ を超え100m ³ まで	157.50円
			100m ³ を超え500m ³ まで	183.75円
			500m ³ を超えるもの	210.00円
業務用	10m ³ まで	756.00円	10m ³ を超え 20m ³ まで	136.50円
			20m ³ を超え 50m ³ まで	162.75円
			50m ³ を超え100m ³ まで	189.00円
			100m ³ を超え500m ³ まで	220.50円
			500m ³ を超えるもの	246.75円
日本平観光地 給水用	10m ³ まで	1,533.00円	10m ³ を超え1,000m ³ まで	204.75円
			1,000m ³ を超えるもの	252.00円
船舶給水用	15m ³ まで	4,567.50円	15m ³ を超えるもの	304.50円

(イ) 大口口径施設特別使用料金（消費税込み）

口 径	料 金	口 径	料 金	口 径	料 金
40mm	2,520円	75mm	12,705円	150mm	44,835円
50mm	6,300円	100mm	25,620円	200mm	83,370円

(6) 蒲原地区

水道料金（1か月単位）

平成11年10月使用分から平成20年5月使用分まで

(ア) 給水料金（消費税込み）

種別	用途	基本料金 (1月につき10m ³ まで)	超過料金(1m ³ につき)	
		料金	水量	料金
専用	一般用	840.00円	10m ³ を超え 20m ³ まで	105.00円
			20m ³ を超え 50m ³ まで	115.50円
			50m ³ を超え 150m ³ まで	136.50円
			150m ³ を超えるもの	157.50円
	臨時用	2,625.00円	10m ³ を超えるもの	262.50円
共用	一般用 (一世帯)	840.00円	10m ³ を超え 20m ³ まで	105.00円
			20m ³ を超え 50m ³ まで	115.50円
			50m ³ を超え 150m ³ まで	136.50円
			150m ³ を超えるもの	157.50円

(イ) メーター使用料金（消費税込み）

口径	料金
13mm	52.50円
20mm	105.00円
25mm	126.00円
30mm	178.50円
40mm	210.00円
50mm	1,470.00円
75mm	1,680.00円
100mm	2,100.00円

(7) 由比地区

水道料金(1か月単位)

平成9年6月使用分から平成20年10月使用分まで

(ア) 給水料金(消費税抜き)

種別	用途	基本料金 (1月につき)		超過料金(1m ³ につき)
		水量	金額	
専用	一般用	10m ³	900円	90円
	官公庁用	10m ³	1,010円	101円
	臨時用	20m ³	3,880円	196円
共用	一般用	10m ³ ×世帯数	900円×世帯数	90円

(イ) メーター使用料金

(消費税抜き)

口径	1個1月につき
13mm	50円
20mm	100円
25mm	140円
40mm	300円
50mm	1,200円
75mm	1,500円
100mm	2,000円

静岡市水道事業のあらまし（令和5年版）

令和5年10月 発行

編集・発行 静岡市上下水道局 経営管理部 上下水道総務課
〒420-0035
静岡県静岡市葵区七間町15番地の1
電 話 054-270-9121
F A X 054-270-9122